

## 取扱説明書

### AHDハイブリッドレコーダー

# HR-504



このたびは、当社製品をお買い求めいただき、誠にありがとうございます。

本書は、保証書付ですので大切に保管し、必要なときにお読みください。

製品を、安全に正しくお使い頂くため本書をよくお読みになり十分にご理解の上使用して下さい。

## はじめに

安全上のご注意	4
必ずお読みください	6
修理について	8
パッケージ内容の確認	9
各部名称	10

## 設置

カメラからの配線	11
モニターへの配線	12
マウス・電源の接続	13
外部機器との接続	14
電源を入れる	15
電源OFF	16
パスワードの設定(初めて使う時)	17

## 基本操作

本機の操作方法	18
ライブ画面の見かた	18
LED表示について	20
1画面/4分割表示切替	21
音声出力切替	22
シーケンス表示	23
メニュー画面を表示する	24
メニュー画面の操作	25
ズーム	26
PTZ	27

## 録画

録画の種類と設定方法	28
イベント	29
録画	30
アラーム	31
保持時間	32
ログ	33
Push通知	34
スケジュール	35
録画時間の目安	37
上書き録画	38
HDD初期化	39

## 再生

再生の種類と方法	40
カレンダー検索	41
日時指定再生	42
再生画面の操作	43

## バックアップ

バックアップの種類と方法	45
バックアップ	46
スナップショット	47
ログ保存	48
設定データ保存	49

## 設定

時刻同期	50
日時	51
自動再起動	53
カメラ	54
PTZ	55
POS	56
イベント	57
リレー	58
ストレージ	59
イーサネット	60
メール	61
帯域	62
RTSP	63
システム	64
DVR情報	66
ネットワークステータス	66
QRコード	66
ログビューアー	67
音声出力	68
アラームテスト	69
テキスト	70
スポット出力	71
ディスプレイ設定	72

## クラウド

クラウド接続について	73
接続イメージ	73
クラウド接続方法	74
アプリ操作	77

## 仕様

製品仕様	84
外形寸法図	85

## Q&amp;A

トラブルシューティング	86
-------------	----

## 安全上のご注意

ご使用前にこの「安全上のご注意」と「取扱説明書」をよくお読みの上、正しくお使いください。お読みになったあとは、いつでも見られる所に保管して下さい。

- 絵表示について -

この「安全上のご注意」は、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたやほかの人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。内容をよく理解してから本文をお読み下さい。

 <b>警告</b>	 <b>注意</b>
この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が重傷を負う可能性が想定される内容、および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

図記号の意味	
	△で示した記号は、注意（警告を含む）を促す内容があることを告げるものです。（左の例は感電注意）
	○で示した記号は、禁止の行為であることを告げるものです。（左の例は分解禁止）
	●で示した記号は、行為を強制したり指示する内容を告げるものです。（左の例は電源プラグをコンセントから抜く）

### 免責事項

- 本製品は、盗難防止器具・犯罪防止器具ではありません。本製品の動作の正常・異常にかかわらず、犯罪・事故が発生した場合の損害について当社は一切責任を負いません。
- 製品の設置（取り付け・取り外しなど）により生じた建物等への損傷やその他の損害について、当社は一切責任を負いません。
- 地震・雷・風水害および当社の責任以外の火災・第三者による行為、その他の事故・お客様の故意または過失・誤用・その他の異常な条件下での使用により生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
- 本製品の使用または使用不能から生ずる付随的な損害（事業利益の損失・事業の中断・記憶内容の変化・消失など）に関して、当社は一切責任を負いません。

 <b>警告</b>	
 禁止	- 水濡れさせない - 本製品の上に（花瓶・植木鉢・コップ）や水などの入った容器または金属物をおかないで下さい。こぼれたり中に入った場合、火災・感電の原因となります。
 分解禁止	- 分解・改造しない - 本機を分解・改造しないで下さい。事故・火災・感電の原因となります。
 コンセントから抜く	- 異常状態で使用しない - 発熱していたり煙がでている、変な臭いがするなどの異常状態のまま使用すると、火災・感電の原因となります。その際はすぐに使用を中止して下さい。煙や臭いが出なくなるのを確認してから販売店に修理をご依頼下さい。お客様による修理は危険ですので絶対にしないで下さい。
  指示 禁止	- この機器の取扱いについて - 表示された電源電圧以外の電圧で使用しないで下さい。火災・感電の原因となります。 本機や付属のケーブルを傷つけたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったりしないでください。また、重い物を乗せたり、加熱したりしないで下さい。 機器やケーブルが破損し火災・感電の原因となります。 濡れた手で本製品に触れないで下さい。感電の原因となります。

 コンセントから抜く	- 異物が入った時 - 本製品を濡らさないようご注意ください。火災・感電の原因となります。雨天・降雪中・海岸・水辺での使用は特にご注意下さい。異物や水が本機内部に入った場合は、ACアダプターを抜いて、販売店にご連絡下さい。そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。特にお子様のいるご家庭ではご注意ください。
 コンセントから抜く	- 落としたり、破損したとき - 本機を落としたりして、破損した場合は使用を中止し販売店にご連絡下さい。

 <b>注意</b>	
 禁止	- 設置場所について - ぐらついた台の上や傾いた場所など不安定な場所に置かないでください。落ちたり、倒れたりして、けがや故障の原因となることがあります。湿気やほこりの多い場所に置かないで下さい。火災・感電の原因となることがあります。 炎天下の車中等に放置しないで下さい。製品が加熱・変形・溶解することがあります。
 指示 禁止	- この機器の取扱いについて - 本機に付属のケーブルをストーブ等の熱器具に近づけないで下さい。コードの被覆が溶けて、火災・感電の原因となることがあります。ACアダプターを抜き差しする場合は、ケーブルを引っ張らないで下さい。ケーブルを引っ張るとケーブルが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。
 コンセントから抜く	- 使用しないとき - ご使用にならないときは、安全のためACアダプターと接続を行わないで下さい。
 禁止	- 重い物を置かない - 本機の上に重い物を置くとバランスが崩れて、転倒・落下等でけがの原因となることがあります。

# 必ずお読みください

お客様が本製品をご使用する際に必要な情報、注意点を記載しております。  
ご使用前に内容をよくお読みになり製品の特性や最適な設置環境等をご理解いただいた上でご利用下さい。

## 設置環境について

本機の動作温度範囲は +5 ~ +40℃です。防水保護は付いておりません。設置の際は水に濡れない場所、ホコリ、振動の少ない場所へ設置してください。屋外に設置を行う場合はキャビネットなどに収納し屋内と同じ環境下になるように設置してください。

## 大切なデータを失わないために

万が一ハードディスクが故障した場合、データの復旧は出来ません。

一般的にハードディスクは消耗品として位置づけがされており、長期間の保存先としては十分な媒体ではありません。

必要なデータ（証拠映像など）は他の記録媒体にもバックアップを取っていただくことをお勧めいたします。

## 内蔵ハードディスクについて

本機の記録媒体はハードディスクを利用しております。ハードディスクは、ホコリ・振動・衝撃・磁気・高温に弱いため下記の環境下ではご使用をお避けください。また、大切なデータを失わないよう、下記の点にもご注意ください。

- ・本機に振動、衝撃を与えない。
- ・振動する場所や不安定な場所では使用しない。
- ・ビデオやアンプなど熱を持つ可能性のある機器の上に置かない。
- ・動作温度範囲を超える環境や急減な温度変化のある場所では使用しない。
- ・電源を入れたまま本機を動かさない。

## 記録内容に関する免責事項

本機の不具合または外部メディアの不具合・修理など、何らかの原因で本機または接続した外部メディアのデータが破損・消滅した場合の記録内容の保障、それに付随するあらゆる損害について、当社はいかなる場合においても一切の責任を負いません。

またいかなる場合においても当社では保存データの修復・復元・複製は致しかねますのであらかじめご了承ください。

また修理等で交換させて頂いたハードディスク内の情報は第三者に漏洩することがないように厳重に処理をさせていただきます。

## シャットダウン（電源 OFF）について

本機の電源を切るときは、メニュー画面よりシャットダウン操作を行う必要があります。

シャットダウン操作を行わずに直接電源を切ると不具合が起きる可能性がありますので必ずメニュー画面より実施してください。

また、ハードディスクに負荷がかかるため本機の電源は頻繁に入/切しないでください。

## 時計機能について

本機の時計表示は内蔵クロックでカウントしております。内蔵クロックは月差で約 1 分程度の誤差が発生します。防犯上の録画は時刻表示が重要になる場合がありますので、定期的に時刻をご確認の上、正しい時刻に補正して頂くことをお願い致します。

また、本機をインターネットに接続することで定期的に NTP サーバーと同期し時刻補正する NTP 時刻同期機能も搭載されております。設置場所にインターネット環境がある場合は NTP 時刻同期機能を利用されることをおすすめ致します。

## 動体検知機能（モーション検知）について

本機の「動体検知機能」は、接続されたカメラの映像を画像処理することによって行われます。

そのため、接続されるカメラの映像（ノイズやフリッカー、頻繁な色調変化など）に乱れがある場合、誤作動を起こしたり使用者の思い通りに動作させることが難しい場合があります。特に以下のような場合、動作が不安定になります。

- ・背景と被写体（動体）の色が近い場合
- ・夜間撮影時、ノイズが多く発生する
- ・被写体の動きが遅い
- ・画面上の被写体が小さく表示されている場合
- ・車のライトや日光など光源が時折が差し込む場合
- ・蛍光灯がチカチカしている場合（フリッカー）
- ・カメラに対して前後の動きをする被写体

動体検出を行う際は、あらかじめカメラの設置状況と被写体の動きを想定し被写体の動きに沿った設定を行ってください。

また、昼と夜では検知感度に差が出ますので昼と夜両方の環境で動作を確認していただくことをお勧めいたします。

はじめに

設置

基本操作

録画

再生

バックアップ

設定

クラウド

仕様

Q&amp;A

## 修理について

弊社の製品には、標準保証として【1年間の無償センドバック保証】が付属しています。

また、すでに保証期間が終了してしまっている製品についても有償にて修理を承ることが可能です。

修理サービスをご希望のお客様は下記の事項を予めご確認・ご理解の上、修理をご依頼いただきますようお願いいたします。

### センドバック保証とは？

ご購入いただいた製品に不具合（故障など）が発生した場合、販売店へお持ち込み、または製品を弊社へご返送いただき修理を行うサービスのことでございます。

弊社では出張・訪問での修理サービスは行っておりませんので予めご了承ください。

### お客様自身で設置を行っていない場合

設置業者にご依頼された場合など、お客様自身で機器の取外しが困難な場合は、設置された業者の方（設置した方）へ修理・取外しをご依頼ください。

その際の取り外しの方法等については設置業者の方とご相談ください。

また、機器の取り外し、再設置に関わる費用について当社では負担致しかねますのであらかじめご了承ください。

### 修理期間

修理期間は、弊社到着後7日間～14日間程度とお考えください。故障状況によっては、更に修理期間が長くなる場合がございますのでご了承ください。修理期間が長くかかる場合には、弊社よりご連絡いたします。

### 梱包について

修理品と一緒に、付属品及び保証書を同封してお送りください。

尚、輸送中の破損を防止するため、なるべくご購入時の箱や梱包材をご利用の上、梱包して発送してください。輸送時の製品破損については、弊社では一切の責任を負いませんので予めご了承ください。

### 修理費用について

- 保証期間内 -

弊社の保証契約約款に基づいて無償にて修理対応いたします。

但し、保証書の原本が添付されていない場合は、有償になりますので必ず修理品と一緒にご送付ください。また、人為的ミスによる故障、改造や分解の形跡がみられる物に関しては、理由に関わらず有償修理とさせていただきます。

保証書の原本に保証期限の記載がない場合は、購入日がわかるレシートまたは領収書を一緒に添付してご送付ください。

- 保証期間外または保証対象外の場合（有償修理）-

保証期間を経過した場合や、人為的ミスによる故障、改造や分解の形跡がみられる物に関しては、理由に関わらず有償修理とさせていただきます。

有償修理になる場合には必ず見積り金額をご案内させていただきます。（修理見積りは無料）見積り金額に同意いただいた上で、修理作業を進行いたします。

修理品の発送費はお客様負担となります。

### ハードディスク交換時の取扱い

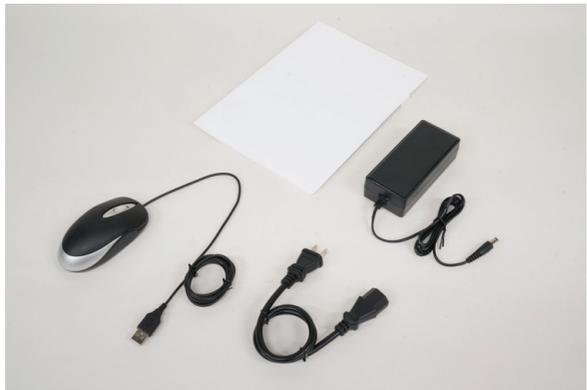
修理点検の際、不具合確認・改善のためにハードディスク内のデータを確認させて頂く場合があります。また必要に応じお客様にご了承を頂いた上でデータのバックアップを取らせていただく場合がございます。修理の際にハードディスクの交換・初期化が必要な場合は当社の判断で初期化を行わせて頂く場合がございます。初期化の際はハードディスクに記録された内容は全て失われますのでご了承ください。

また修理等で交換させて頂いたハードディスク内の情報は第三者に漏洩することがないように厳重に処理をさせていただきます。

## パッケージ内容の確認

製品のパッケージを開封されますと、下記の物が入っております。  
ご使用前にご確認下さい。

- |                |     |
|----------------|-----|
| 1. HR-504 本体   | × 1 |
| 2. AC アダプター    | × 1 |
| 3. USB マウス     | × 1 |
| 4. 取扱説明書 (本書)  | × 1 |
| 5. 保証書 (本書裏表紙) |     |



※付属品の外観や仕様は改良の為予告なく変更する場合があります。

はじめに

設置

基本操作

録画

再生

バックアップ

設定

クラウド

仕様

Q&amp;A

# 各部名称

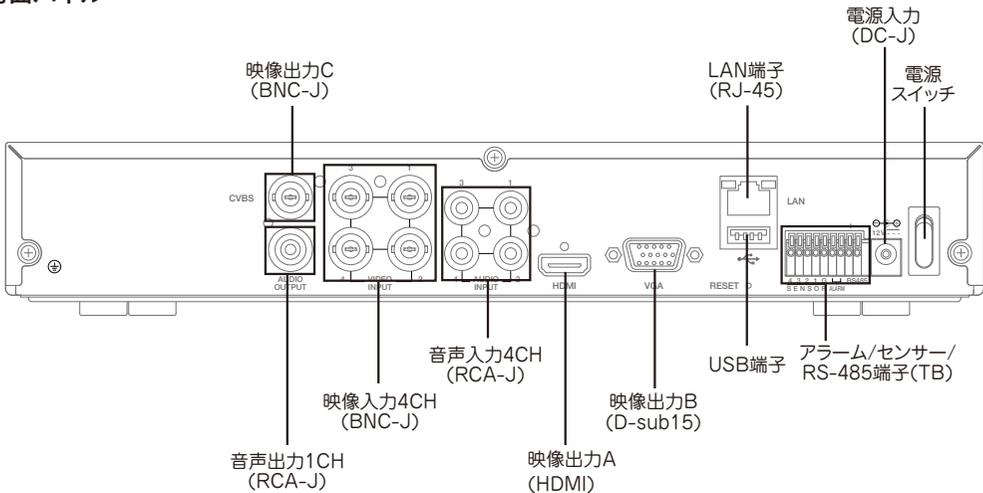
製品の各部名称は以下のようになります。

本書では操作説明時の名称等で以下の名称が使用されております。

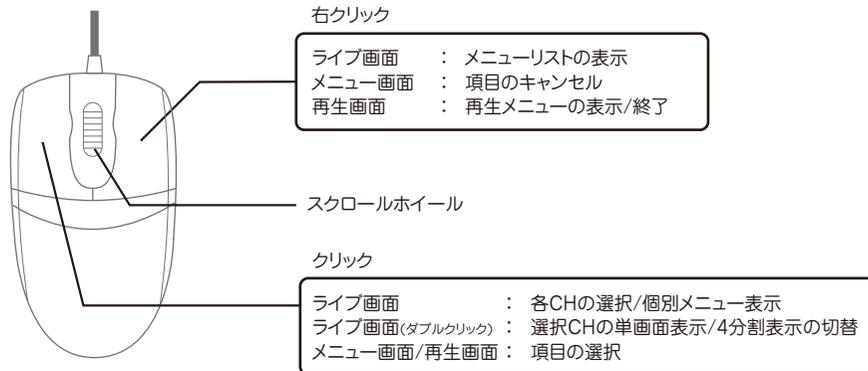
## 本体正面



## 本体背面パネル



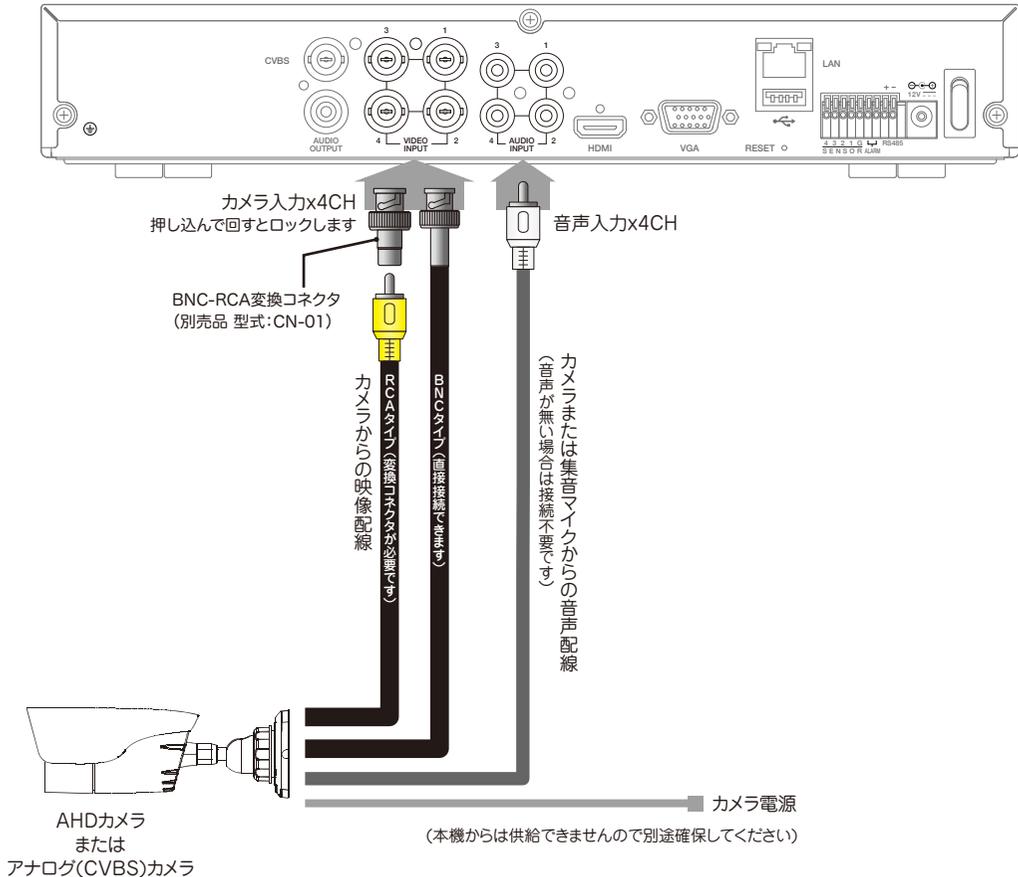
**マウス** ※本機の操作は全てマウスで行います。



## カメラからの配線

下記の図を参考にカメラと本機を接続してください。(最大4CH)  
 接続完了後、本機とモニターの接続を行なってください。  
 ※本機からカメラへの電源供給はできませんのでご注意ください。

### 配線イメージ



はじめに

設置

基本操作

録画

再生

バックアップ

設定

クラウド

仕様

Q&amp;A

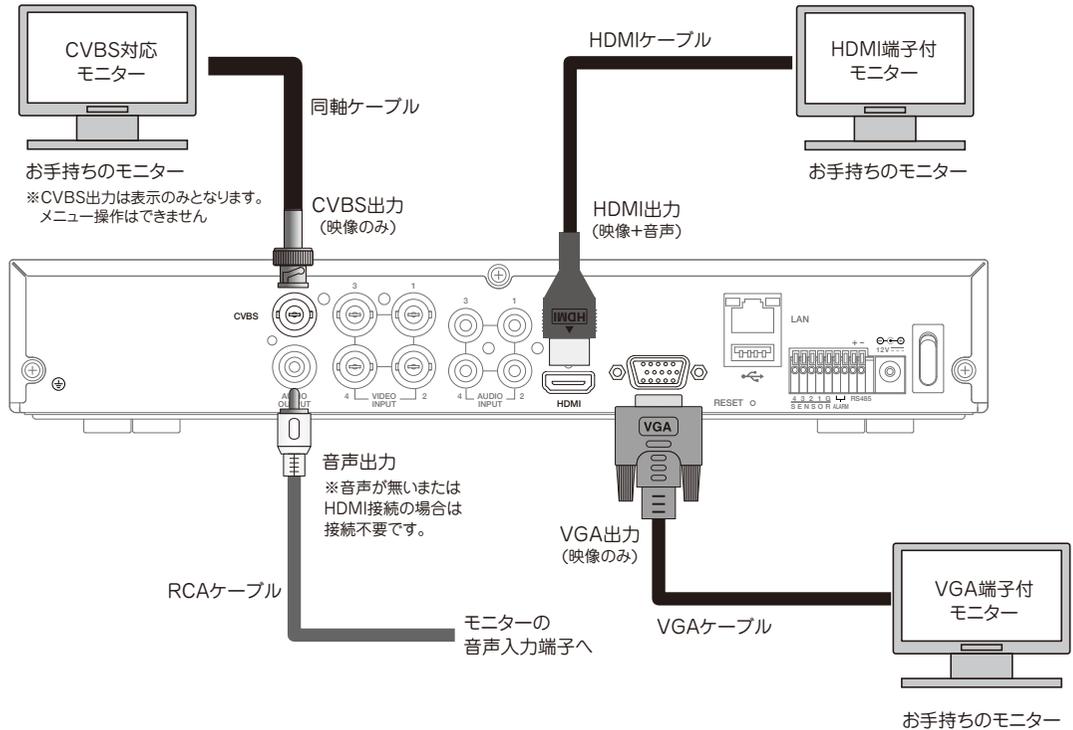
## モニターへの配線

本機の映像出力は「映像出力 A(HDMI)」と「映像出力 B(VGA)」「映像出力 C(BNC-J)」の 3 系統があります。

下記の図を参考にお手持ちのモニターと本機を接続してください。

※本製品にはケーブルは付属していませんので市販品をご用意ください。

### 配線イメージ



### ワンポイントアドバイス!

本機の映像出力は 3 系統へ同時に出力することが可能です。

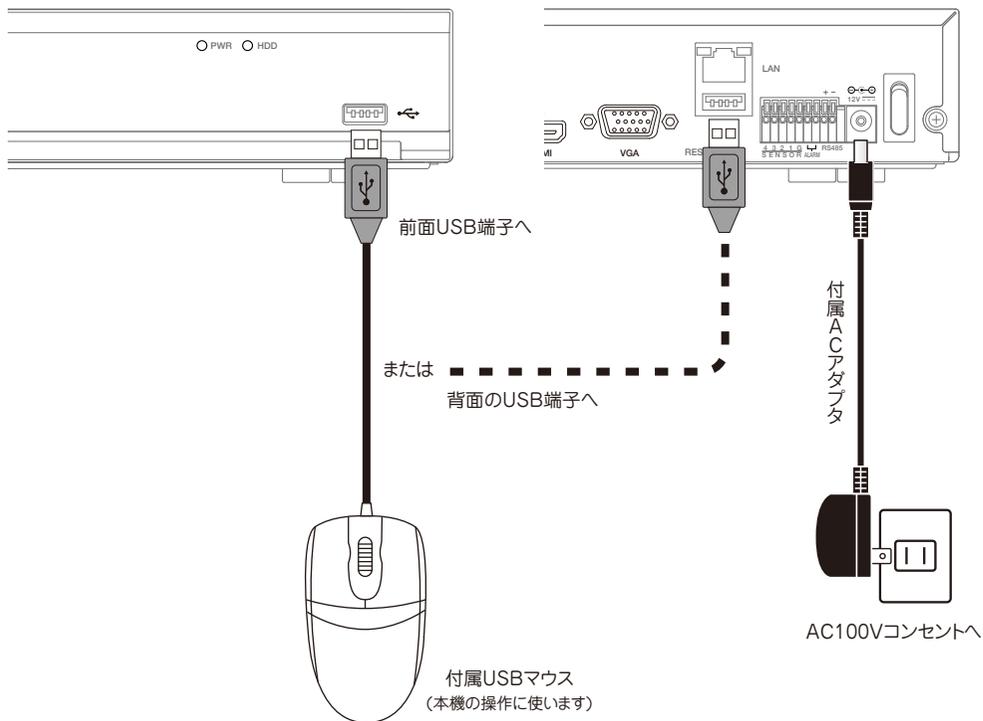
※ HDMI と VGA は同じ解像度で出力されます。

HDMI 接続以外で音声出力を行う場合は、音声出力端子から配線をおこなってください。

## マウス・電源の接続

カメラと本機、本機とモニターの接続が完了したら下記の図を参考に付属の「ACアダプタ」と「USBマウス」を接続してください。

### 配線イメージ



#### **ワンポイントアドバイス!**

USBマウスは本機前方と後方どちらの端子に接続しても利用可能です。

はじめに

設置

基本操作

録画

再生

バックアップ

設定

クラウド

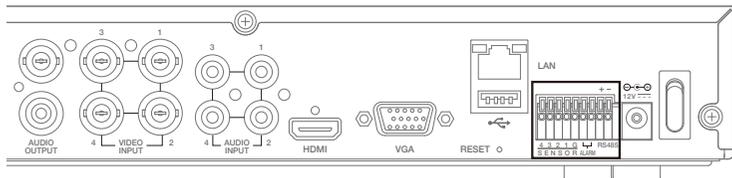
仕様

Q&amp;A

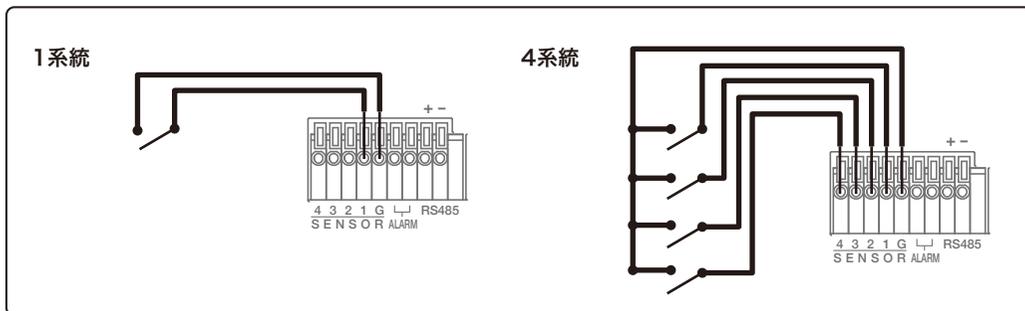
## 外部機器との接続

本機はリレー形式の外部センサー (N.O/N.C) の入力、外部警報機器への接点出力、PTZ カメラの旋回、ズーム動作などが行える RS-485 接続が可能です。接続を行う場合は下記の図を参考に配線を行ってください。

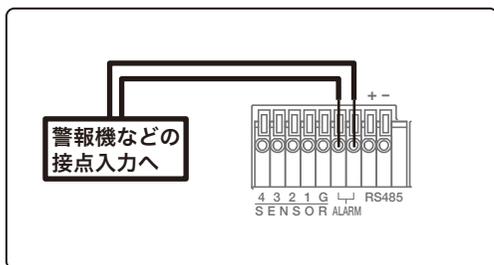
### 配線イメージ



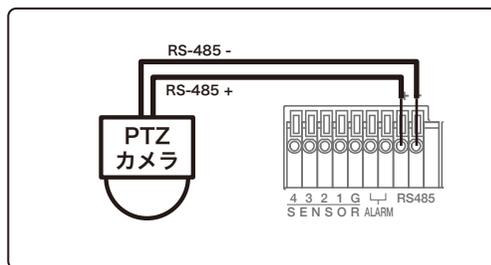
#### センサー入力の配線例



#### アラーム出力の配線例



#### PTZカメラとの配線例



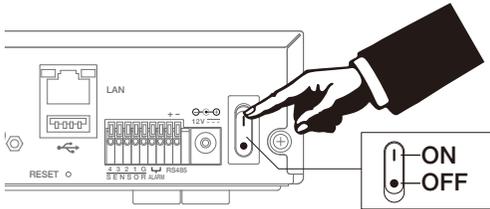
### ワンポイントアドバイス!

接続した機器は「メニュー画面」より設定を行うことで使用可能になります。  
接続センサー、アラーム、PTZ カメラの仕様に合わせて設定してください。

## 電源を入れる

配線が終わったら本機背面の電源スイッチを入れてください。

電源が入ると本機が起動して「起動画面」が表示されます。起動すると、「ライブ画面」が表示されます。



1. 本体背面のスイッチを入れます。



2. 起動画面が表示されます。



3. ライブ画面が表示されたら付属の「USB マウス」を接続して操作を行うことができます。

メニューの操作方法は → 25 ページの「メニュー画面の操作」をご覧ください。

### ワンポイントアドバイス!

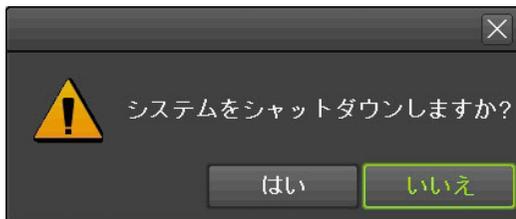
本機の工場出荷時の映像出力は 1080p(FullHD) に設定されています。モニターに映像が表示されない、起動画面のみ表示されたあと映像が出ない場合はモニター側で映像信号を受信できていない可能性があります。その場合他のモニター (1080p 対応) へ接続するなどして映像が表示されるかお試しください。

## 電源 OFF

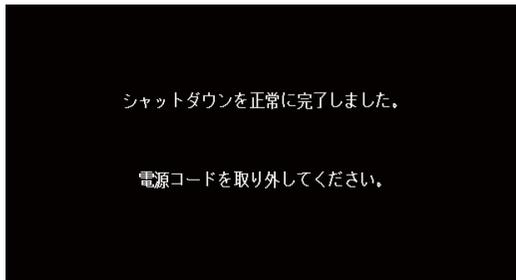
本機の電源を切る場合は、メニューの「その他」>「システムシャットダウン」の項目から行ってください。  
直接電源スイッチを切ってしまうと不具合や故障の原因となりますのでご注意ください。



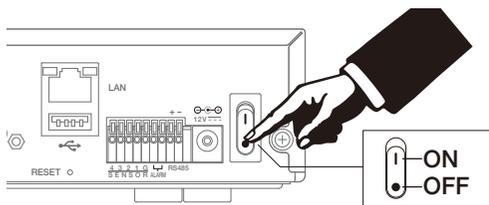
1. メニュー画面「その他」より「シャットダウン」を選択します。



2. 「システムをシャットダウンしますか?」と確認の表示がされます。シャットダウンをする場合は「はい」を選択します。

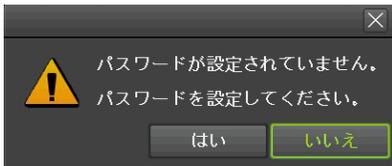


3. 「シャットダウンを正常に完了しました。」と表示されたら背面の電源スイッチをオフにします。

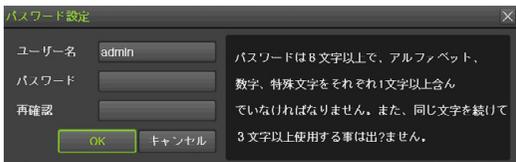


## パスワードの設定（初めて使う時）

メニュー画面を初めて操作する場合、ログインパスワードの設定が必要です。  
パスワードの設定を求められましたら以下の手順で設定を行ってください。

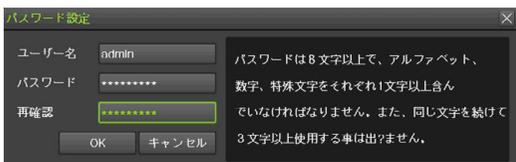


1. ライブ画面で右クリックしメニュー画面を各項目をクリックすると行くと左のような画面が表示され、パスワードの設定を求められますので「はい」をクリックします。

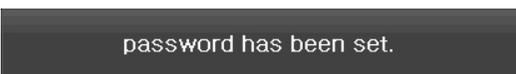


2. 「パスワード設定」画面が表示されますので「パスワード」をクリックし任意のパスワードを設定します。

パスワードは表示されたキーボードの中から「アルファベット」「数字」「記号」を全て組み合わせて合計8文字以上にしてください。



3. 「パスワード」を設定したら「再確認」をクリックして同じパスワードを入力します。



4. 「パスワード」と「再確認」へ設定が終わったら「OK」をクリックします。「password has been set.」と表示されればパスワードの設定が完了します。

メニューの操作方法は → 25 ページの「メニュー画面の操作」をご覧ください。

# 本機の操作方法

付属のUSB マウスを使って本機を操作します。

**マウス操作**

<b>右クリック</b>	ライブ画面 : メニューリストの表示
	メニュー画面 : 項目のキャンセル
	再生画面 : 再生メニューの表示/終了
<b>スクロールホイール</b>	ライブ画面 : ズーム操作
	メニュー画面 : 項目やページのスクロール
	再生画面 : ズーム操作
<b>クリック</b>	ライブ画面 : 各CHの選択
	ライブ画面(ダブルクリック) : 選択CHの単画面表示/4分割表示の切替
	メニュー画面/再生画面 : 項目の選択

# ライブ画面の見かた

録画ステータス・音声出力 各カメラごとに表示されます。

カメラのCH番号 各カメラごとに表示されます。

**イベントステータス**  
各カメラごとに表示されます。

**ステータスバー**

## 録画ステータス・音声出力詳細

 = 音声出力CH ※表示されているCHの音声が出力されます。

 = 映像録画中

 = 音声記録中

 = テキスト記録中  
※この機能は使用しません。

表示なし = 録画していない

## イベントステータス詳細

 = モーション検知

 = センサー入力

 = アラーム出力

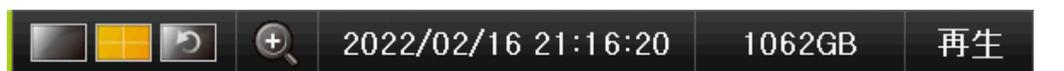
 = テキストイン

※この機能は使用しません。

 = PTZ

※イベントが設定されている場合マークが表示されます。  
各イベントが実行されている間のみ背景に色がつきます。  
背景が灰色の場合は待機状態です。

## ステータスバー詳細



The status bar contains the following elements from left to right:

- 画面表示切替 (Display Mode Toggle): A row of three icons: a black square (1画面表示), a yellow square with a cross (4分割表示), and a circular arrow (シーケンス表示).
- 日時表示 (Date/Time Display): A magnifying glass icon followed by the text "2022/02/16 21:16:20".
- HDD空き容量 (HDD Free Space): The text "1062GB".
- 再生 (Playback): The text "再生".

Callouts provide details for these elements:

- 日時表示**: 現在設定されている日時が表示されています
- デジタルズーム**: 映像のデジタルズームが行えます
- HDD空き容量**: HDDの空き容量を表示しています
- 再生**: 再生画面へ切替えます
- 画面表示切替**: クリックすると選択した画面表示に切り替えます ※選択中の表示は黄色で表示されます。

Legend for display modes:

-  = 1画面表示
-  = 4分割表示
-  = シーケンス表示

# LED 表示について

本体正面に搭載の LED ランプは点灯パターンで本機の状態を表しています。



点灯パターン	消灯	点灯	点滅
電源ランプ	電源オフ	電源オン	-
HDD ランプ	録画していない	-	録画中 (HDD 正常)

# 1画面 / 4分割表示切替

カメラの画面を「ダブルクリック」すると「1画面表示」と「4分割表示」を切り替えることができます。

4分割表示

単画面表示したい  
カメラ映像を  
ダブルクリック



カメラ映像を  
ダブルクリック

1画面表示

## ワンポイントアドバイス!

単画面表示やシーケンスに切り替えた際、画面を表示していない他のCHも録画スケジュールの内容で録画が行われます。

はじめに

設置

基本操作

録画

再生

バックアップ

設定

クラウド

仕様

Q&amp;A

## 音声出力切替 (分割画面時のみ)

音声マイクを接続して4分割画面表示を行なっている場合、音声出力するカメラの画面を「クリック」することで音声CHを切り替えることができます。

音声出力されているCHの右上にスピーカーアイコンが表示されます。



### 👉ワンポイントアドバイス!

初期設定では録画時の音声記録はオフになっています。

録画時に音声を同時に記録したい場合は、30ページの「録画」より「音声記録」の項目をオンする必要があります。

## シーケンス表示

カメラを2台以上接続している場合、各CHを巡回して表示する「シーケンス表示」を行うことができます。



1画面表示時にシーケンスアイコンをクリックするとシーケンス表示が開始されます。

### ワンポイントアドバイス!

初期設定ではシーケンス切替え間隔は「5秒」に設定されています。  
シーケンスに関する設定は、「メニュー>その他>ディスプレイ設定(P.72)」の項目より設定可能です。  
シーケンス表示をしている際、表示していないCHも録画スケジュールの内容で録画が行われます。

はじめに

設置

基本操作

録画

再生

バックアップ

設定

クラウド

仕様

Q&amp;A

## メニュー画面を表示する

ライブ画面で「右クリック」すると「メニューウィンドウ」が表示されます。各項目をクリックすることで本機の設定変更や映像の再生などを行うことができます。



### メニューウィンドウ

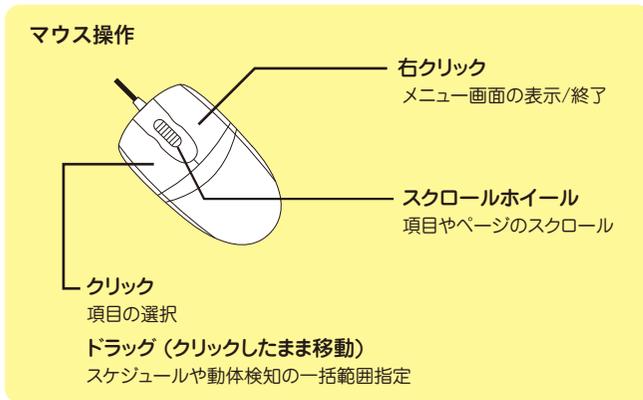


### ワンポイントアドバイス!

初めてメニュー設定を行う場合ログインパスワードの設定が必要です。  
17 ページの「パスワードの設定 (初めて使う時)」を参照の上、設定を行ってください。

## メニュー画面の操作

メニュー画面はマウスを使って操作します。  
本機のメニュー設定は以下の操作が基本になります。



### メニュー画面の例



### 操作手順

1. それぞれ設定したい項目をクリックして選択します。
2. 設定が完了したら画面右下の「保存」をクリックすると設定を保存します。  
保存したら「終了」をクリックしてメニュー画面を終了します。

- 設定しない場合は「保存」を行わず「終了」をクリックすると画面を終了します。
- 「リセット」をクリックすると表示されている画面の設定値を工場出荷時の状態に戻します。

## ズーム

カメラの映像をデジタルズームで表示することができます。

ズームしたいカメラ CH にマウスカーソルを合わせ「スクロールホイール」を回すとズームモードになります。



この部分をクリックやドラッグすることでズームの表示位置を移動できます。

### ズーム中の操作

右下の小画面内の四角で囲われている範囲がズームされています。

右下の画面内をクリックやドラッグすることでズームの表示位置を移動できます。

- ズーム中にマウスホイールを回すとズームの倍率が3段階で変更できます。
- ズームモード中に右クリックするとズームモードを終了します。

#### ワンポイントアドバイス!

ズームはメニュー画面の「ズーム」を選択する方法、ライブ画面下部のステータスバーの虫眼鏡マークをクリックする方法でも行うことができます。

# PTZ

PTZ カメラの操作が行えます。※ご利用には PTZ カメラが必要です。  
「メニュー > PTZ」を選択すると PTZ モードになります。



アイコンをクリックして PTZ の操作が行えます。



右クリックすると PTZ メニューが表示されます。

## PTZ モードの操作

画面中央に表示されるアイコンをクリックすると旋回操作などが行えます。

- 右クリックすると PTZ メニューが表示されます。
- PTZ メニューの「終了」をクリックすると PTZ モードを終了します。

### ワンポイントアドバイス!

PTZ カメラを操作する場合は PTZ カメラと本機を RS-485 で接続し設定を行う必要があります。14 ページの「外部機器との接続」、54 ページの「カメラ」の PTZ を参照の上、設定を行ってください。

PTZ 操作はメニュー画面の「PTZ」を選択する方法でも行うことができます。

## 録画の種類と設定方法

本機の録画方法は時間単位で録画の有無を設定する「通常記録」とモーションや音声、外部センサーと連動して録画を行う「イベント記録」の2つの録画方法があります。

この録画方法を「スケジュール設定（最大4つ）」することでさまざまなパターンで録画を設定することができます。初期設定では「通常記録」が24時間行われるように設定されています。複数の録画方法をスケジュール設定することで複数の録画を併用して実施することも可能です。

### 通常記録

録画の画質と時間を設定するだけのシンプルな録画方法です。

以下のページを参考に必要な設定を行ってください。

画質に関する設定	> 30 ページ
スケジュールの設定	> 35 ページ

### イベント記録

モーション、音声検知、外部センサーが動いた時に録画する方法です。

録画以外にもイベント発生時の挙動を細かく設定可能です。

以下のページを参考に必要な設定を行ってください。

イベント録画のオン / オフ	> 29 ページ
画質に関する設定	> 30 ページ
スケジュールの設定	> 35 ページ
イベント保持時間設定	> 32 ページ
警報動作の設定	> 31 ページ
Push 通知設定	> 34 ページ

### 上書き録画 / 画像保存期限

録画データの上書き、保存期間に関する設定は以下のページを参考に設定を行ってください。

上書き記録	> 38 ページ
-------	----------

# イベント

イベント録画の「オン/オフ」を設定できます。

設定画面は「メニュー > 設定 > 録画 > イベント」の順に選択すると表示されます。

メニュー画面の操作方法は > 「メニュー画面の操作 (P.25)」 をご参照ください。

1. スケジュールを選択します。

2. 必要な設定を行なってください。  
ダブルクリックすると値が変更  
できるようになります。

3. クリックすると設定を保存します。

カメラ	モーション	センサー	音声検知	テキスト入力
CH 01	オン	オフ	オフ	オフ
CH 02	オン	オフ	オフ	オフ
CH 03	オン	オフ	オフ	-
CH 04	オン	オフ	オフ	-

## 設定項目詳細

### モーション

「オン」にすると連動する CH のモーション検知録画が有効になります。「オフ」にすると無効になります。

別途モーション検知エリアの設定や感度の設定「カメラ > イベント (P.57)」が必要になります。

### センサー

「オン」にすると連動する CH のセンサー入力録画が有効になります。「オフ」にすると無効になります。

別途センサータイプの設定「カメラ > イベント (P.57)」が必要になります。

### 音声検知

「オン」にすると連動する CH の音声検知録画が有効になります。「オフ」にすると無効になります。

別途音声検知感度の設定「カメラ > イベント (P.57)」が必要になります。

### テキスト入力

使用しません。

### ワンポイントアドバイス!

音声検知録画はマイクのないカメラでは使用することができません。

## 録画

録画解像度や画質フレームレートなどを設定できます。

設定画面は「メニュー＞設定＞録画＞録画」の順に選択すると表示されます。

メニュー画面の操作方法は「メニュー画面の操作 (P.25)」をご参照ください。

1. スケジュールを選択します。

2. 必要な設定を行なってください。  
ダブルクリックすると値が変更  
できるようになります。

3. クリックすると設定を保存します。

カメラ	解像度	画質	通常記録 レート	イベント記録 レート	音声記録	テキスト
CH 01	1080P	高	オフ	15	オフ	オフ
CH 02	1080P	高	オフ	15	オフ	オフ
CH 03	1080P	高	オフ	15	オフ	-
CH 04	1080P	高	オフ	10	オフ	-

### 設定項目詳細

#### 解像度

録画時の解像度を変更できます。

1080P = 1920x1080px (約 200 万画素)

720P = 1280x720px (約 92.2 万画素)

960H = 960x480px (約 52 万画素)

D1 = 720x480px (約 34 万画素)

2CIF = 720x240px (約 17 万画素)

CIF = 360x240px (約 8 万画素)

#### 画質

録画時の画質 (圧縮率) が設定できます。(5 段階)

#### 通常記録レート

通常記録時のフレームレート (1 秒間のコマ数) を設定  
できます。「オフ」に設定すると録画を行いません。

#### イベント記録レート

イベント記録時のフレームレート (1 秒間のコマ数) を  
設定できます。「オフ」に設定するとイベント記録を  
録画を行いません。

#### 音声記録

「オン」にすると映像と同時に音声も記録します。  
※音声マイクまたはマイク付カメラがない場合は機能  
しません。

#### テキスト

使用しません。

#### ワンポイントアドバイス!

早い動きを再生した時にモザイク状になる場合は「画質」、コマ飛びしてしまう場合は「通常記録レート」または「イベント記録レート」を高く設定してください。

# アラーム

イベント発生時に行う警報動作を設定できます。

設定画面は「メニュー > 設定 > 録画 > アラーム」の順に選択すると表示されます。

メニュー画面の操作方法は > 「メニュー画面の操作 (P.25)」をご参照ください。

1. スケジュールを選択します。

2. 必要な設定を行なってください。  
ダブルクリックすると値が変更  
できるようになります。

3. クリックすると設定を保存します。

カメラ	ブザー	PTZ プリセット	メール	リレー	スポット	ポップアップ 表示
CH 01	オフ	オフ	オフ	オフ	オフ	オフ
CH 02	オフ	オフ	オフ	オフ	オフ	オフ
CH 03	オフ	オフ	オフ	オフ	オフ	オフ
CH 04	オフ	オフ	オフ	オフ	オフ	オフ

## 設定項目詳細

### ブザー

「オン」にするとイベント発生時に本体からブザー音（ピッ、ピッ、ピッ）を鳴らします。

### PTZ プリセット

イベント発生時に指定したプリセット番号へカメラが巡回します。(PTZ カメラ接続時のみ)

### メール

イベント発生時にメール送信を行います。メールの送信には「ネットワーク > メール (P.61)」の設定を行い本機をインターネットへ接続する必要があります。

### リレー

設定するとイベント発生時に外部アラームへの信号出力を行います。

### スポット

イベント発生時にカメラ映像を「映像出力 C」に 1 画面表示します。

### ポップアップ表示

イベント発生時にカメラ映像を 1 画面表示に切り替えて表示します。

## 保持時間

イベント発生した際の保持時間を設定できます。

設定画面は「メニュー > 設定 > 録画 > 保持時間」の順に選択すると表示されます。

メニュー画面の操作方法は > 「メニュー画面の操作 (P.25)」 をご参照ください。

1. スケジュールを選択します。

2. 必要な設定を行なってください。  
ダブルクリックすると値が変更できるようになります。

3. クリックすると設定を保存します。

カメラ	プリアラーム	ポストアラーム
CH 01	オフ	10 秒
CH 02	オフ	10 秒
CH 03	オフ	10 秒
CH 04	オフ	10 秒

### 設定項目詳細

#### プリアラーム

「オン」に設定すると各イベント検知の約 5 秒前から録画を残すことができます。

#### ポストアラーム

イベント発生時に録画やセンサー出力などの各イベント機能を働かせる時間を設定します。(5 ~ 300 秒)

#### **ワンポイントアドバイス!**

モーション検知や音声検知などのイベントの設定は「イベント (P.29)」より行ってください。本項で設定した保持時間は全てのイベント検知で共通の設定になります。

# ログ

イベント発生時のログ記録を行うかの設定ができます。  
設定画面は「メニュー > 設定 > 録画 > ログ」の順に選択すると表示されます。

メニュー画面の操作方法は > 「メニュー画面の操作 (P.25)」をご参照ください。

1. スケジュールを選択します。

2. 必要な設定を行なってください。  
ダブルクリックすると値が変更できるようになります。

3. クリックすると設定を保存します。

## 設定項目詳細

### モーション

「オン」にするとモーション検知が発生した際にログを記録します。「オフ」の場合はログは保存されません。

### センサー

「オン」にすると外部センサーの検知が発生した際にログを記録します。「オフ」の場合はログは保存されません。

### 音声検知

「オン」にすると音声検知が発生した際にログを記録します。「オフ」の場合はログは保存されません。

### テキスト入力

使用しません。

### ワンポイントアドバイス!

モーション検知や音声検知などのイベントの設定は「イベント (P.29)」より行ってください。

## Push 通知

イベント発生した際にスマートフォンアプリに Push 通知を行うかの設定ができます。  
設定画面は「メニュー > 設定 > 録画 > Push 通知 (タブ)」の順に選択すると表示されます。

メニュー画面の操作方法は > 「メニュー画面の操作 (P.25)」 をご参照ください。

1. スケジュールを選択します。

2. 必要な設定を行なってください。  
ダブルクリックすると値が変更  
できるようになります。

3. クリックすると設定を保存します。

カメラ	モーション	センサー	音声検知	テキスト入力
CH 01	オフ	オフ	オフ	オフ
CH 02	オフ	オフ	オフ	オフ
CH 03	オフ	オフ	オフ	-
CH 04	オフ	オフ	オフ	-

### 設定項目詳細

#### モーション

「オン」に設定するとモーション検知が発生した際に Push 通知を送信します。

#### 音声検知

「オン」に設定すると音声検知が発生した際に Push 通知を送信します。

#### センサー

「オン」に設定すると外部センサーが検知した際に Push 通知を送信します。

#### テキスト入力

使用しません。

### ワンポイントアドバイス!

Push 通知を行うにはスマートフォンへ専用アプリのインストールも必要になります。「クラウド (P.73)」を参照の上、設定してください。モーション検知や音声検知などのイベントの設定は「イベント (P.29)」より行ってください。

# スケジュール

曜日・時間帯ごとに常時録画・イベント録画、解像度等をあらかじめ登録しておいた「スケジュール」内容に設定できます。スケジュールの内容は「イベント (P.29)」より最大4つまで設定することができます。設定画面は「メニュー > 設定 > スケジュール」の順に選択すると表示されます。

メニュー画面の操作方法は > 「メニュー画面の操作 (P.25)」をご参照ください。

1. 設定を行うスケジュールを選択します。

2. クリックやドラッグ操作でスケジュール番号を変更します。  
※曜日や時間の箇所をクリックすると一括で変更できます。

3. クリックすると設定を保存します。

休日の設定

時	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23
日	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
月	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
火	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
水	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
木	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
金	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
土	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
休日	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1

## 設定項目詳細

### スケジュール 1~4

クリックしてスケジュール番号を選択します。選択後、下部の表をクリックやドラッグをするとスケジュールパターンを変更できます。

### スケジュール表

1週間を1時間単位で任意のスケジュール番号を割り当てることができます。設定後は割り当てられたスケジュール番号に設定された録画が実行されます。

### 休日

通常の曜日の他に休日を設定することができます。設定した休日にもスケジュールを割り当てられます。

休日の設定は設定画面下部の「休日」ボタンをクリックすると行えます。

### ワンポイントアドバイス!

各スケジュールで実施する録画やイベントの設定は「イベント (P.29)」「録画 (P.30)」「アラーム (P.31)」「保持時間 (P.32)」「ログ (P.33)」「Push 通知 (P.34)」の各項目より設定を行ってください。

## スケジュール設定例

### 設定例 1

毎日 9 時～ 18 時まで録画  
(18:00 から翌 8:59:59 までは録画しない)

9～17 に スケジュール 1  
0～8 と 18～23 に スケジュール 2 を設定

### スケジュール設定



### スケジュール 1 の録画設定



### スケジュール 2 の録画設定



### 設定例 2

平日は 24 時間録画  
土日は モーション録画

平日 (月～金) は スケジュール 1  
土 / 日 / 休日は スケジュール 2 にを設定

### スケジュール設定



### スケジュール 1 の録画設定



### スケジュール 2 の録画設定



## 録画時間の目安

録画時間の目安は以下の通りです。

撮影映像によって録画時間は増減することがありますので参考としてご利用ください。

ハードディスク容量 2TB

圧縮方式 H.265

解像度、画質、記録レートは全チャンネル共通で設定した数値です。

### 初期設定

解像度	1080P
画質	高
通常記録レート	10
イベント記録レート	10

### カメラ台数

1	2	3	4	台
123	61	40	30	日

### 画質優先の例

解像度	1080P
画質	最高
通常記録レート	15
イベント記録レート	15

### カメラ台数

1	2	3	4	台
69	34	23	17	日

### 時間優先の例

解像度	720P
画質	低
通常記録レート	5
イベント記録レート	5

### カメラ台数

1	2	3	4	台
739	369	246	184	日

はじめに

設置

基本操作

録画

再生

バックアップ

設定

クラウド

仕様

Q&amp;A

## 上書き録画

本機は内蔵ハードディスク（以下 HDD）の空き領域が少なくなると、古いデータを削除しながら新しいデータを記録する「上書き録画」機能や録画データの保存日数を指定して運用する「画像保存期限」機能が搭載されています。設定画面は「メニュー＞設定＞ストレージ」の順に選択すると表示されます。

メニュー画面の操作方法は「メニュー画面の操作 (P.25)」をご参照ください。



1. 必要な設定を行なってください。  
ダブルクリックすると値が変更  
できるようになります。

2. クリックすると設定を保存します。

### 設定項目詳細

#### 1. 画像保存期限

ハードディスクの容量に関係なく録画を残しておく期間を設定できます。設定した日数が経過かすると録画データは自動で消去されます。

#### 2. 上書き録画

「オン」に設定するとハードディスクが少なくなった際に古い録画データを消去して新しい録画データを記録していきます。

### ワンポイントアドバイス!

「画像保存期限」「上書き録画」の両方を設定した場合、先に条件を満たす設定が優先されます。

# HDD 初期化

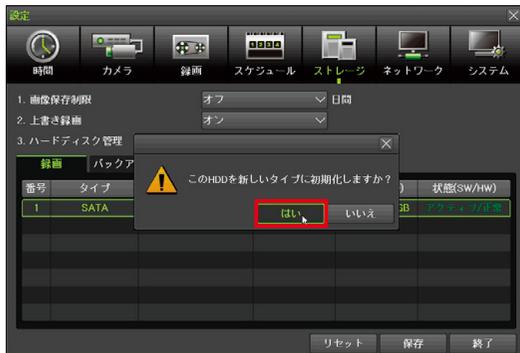
本機の記録データをすべて削除したい場合は、以下の手順を参考にフォーマット（初期化）してください。  
設定画面は「メニュー＞設定＞ストレージ」の順に選択すると表示されます。

メニュー画面の操作方法は「メニュー画面の操作 (P.25)」をご参照ください。

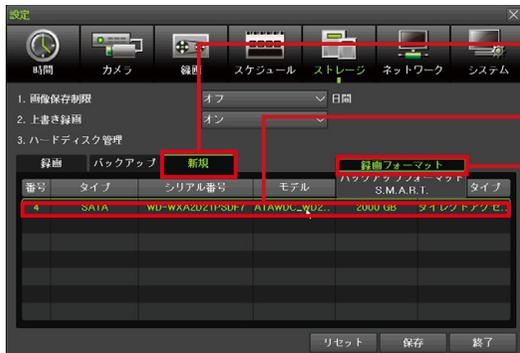


1. 表示されているハードディスク情報をダブルクリックします。

2. 表示された項目から「新規」をクリックします。



3. 確認画面が表示されるので「はい」をクリックすると初期化が実行されます。



4. 新規タブをクリックします。

5. 初期化されたハードディスク情報が表示されているのでダブルクリックします

6. 「録画フォーマット」を選択すると録画用ハードディスクとして初期化され使用可能になります。

## ワンポイントアドバイス!

HDD 初期化を行うと録画データが全て消去されます。消去された録画データは復元できなくなりますので慎重に行なってください。

はじめに

設置

基本操作

録画

再生

バックアップ

設定

クラウド

仕様

Q&amp;A

## 再生の種類と方法

本機で記録したデータを再生するには、録画（動画）を再生する「カレンダー検索」「日時指定再生」をはじめ、いくつかの方法があります。目的に応じてそれぞれの再生方法をご利用ください。  
設定画面は「メニュー > 検索」の項目から選択することができます。

メニュー画面の操作方法は > 「メニュー画面の操作 (P.25)」 をご参照ください。



メニュー画面の「検索」から再生方法を選択(クリック)します。

### 再生の種類

#### カレンダー検索

再生したい日付や時刻を指定して再生するもっとも簡単で基本的な方法です。

操作方法は 41 ページの「カレンダー検索」をご参照ください。

#### 日時指定再生

日時を指定して再生する方法です。

操作方法は 42 ページの「日時指定再生」をご参照ください。

#### 最後まで

最新の録画データの 5 分前から再生します。

#### 最初から

使用しません。

#### 前回の続きから

前回再生していた続きから再生します。

#### POS 検索

使用しません。

#### ワンポイントアドバイス!

音声検知録画はマイクのないカメラでは使用することができません。

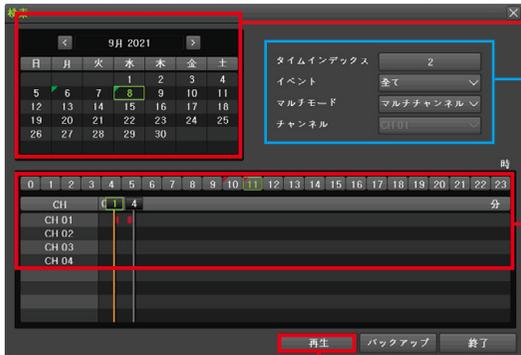
再生画面の操作方法については 43 ページの「再生画面の操作」をご覧ください。

# カレンダー検索

再生したい日付や時刻をカレンダーから指定して再生する基本的な方法です。



1. 「メニュー」画面より「検索」にカーソルを合わせ、「カレンダー検索」をクリックするとカレンダー検索画面が表示されます。



2. 再生したい「年」「月」を選択し「日付リスト」から日付を選択します。録画データが存在する日は日付欄の左上に「▶」マークが表示されます。

※ 「タイムインデックス」「イベント」「マルチモード」「チャンネル」の各項目を選択することでより絞り込んだ検索することも可能です。

3. シークバーをクリックして再生する時間を選択します。選択せずに再生することもできます。

4. 「再生」をクリックします。



5. 再生画面が表示され録画データが再生されます。再生画面の操作方法については 43 ページの「再生画面の操作」をご覧ください。

# 日時指定再生

再生したい日付や時刻を直接指定して再生する方法です。



1. 「メニュー」画面より「検索」にカーソルを合わせ、「日時指定再生」をクリックします。



2. 日時指定画面が表示されますので再生したい「年」「月」「日付」「時刻」を指定します。  
(ダブルクリックすると値が変更できます。)

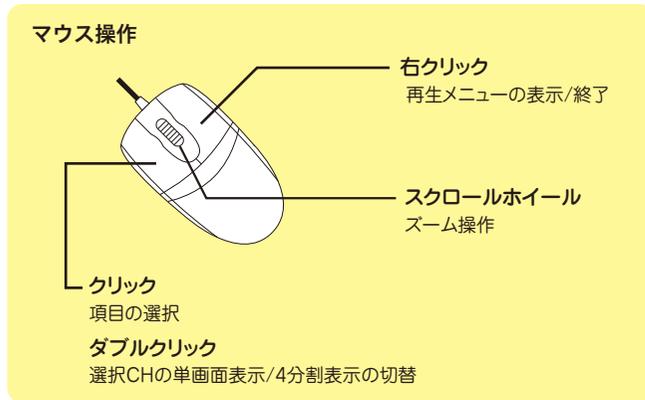
3. 「再生」をクリックします。



4. 再生画面が表示され録画データが再生されます。  
再生画面の操作方法については43ページの「再生画面の操作」をご覧ください。

# 再生画面の操作

再生画面の操作はマウスを使って行います。



## カメラのCH番号

各カメラごとに表示されます。



## 再生メニュー

画面を右クリックすると表示されます。



再生ツールバー

録画された日時

はじめに

設置

基本操作

録画

再生

バックアップ

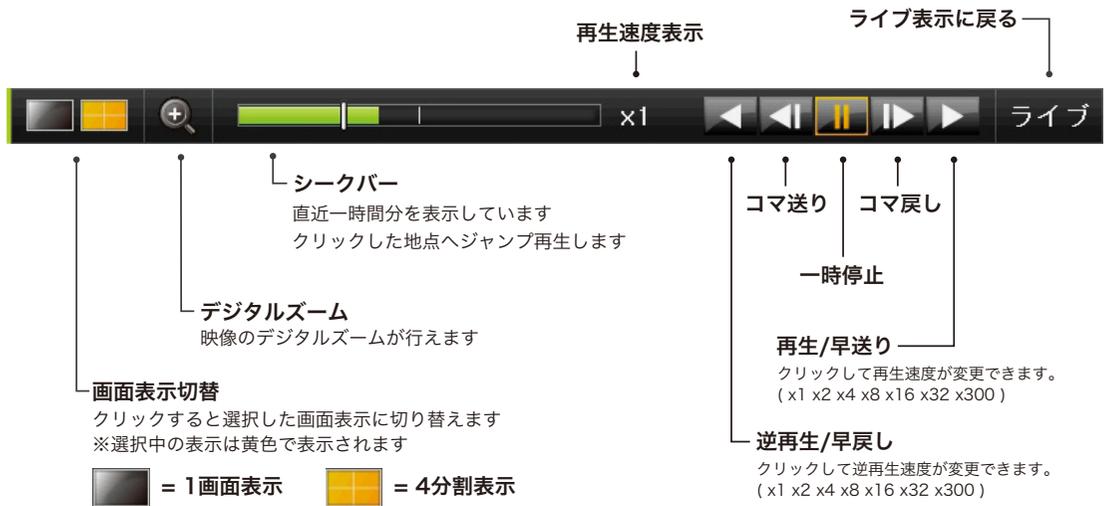
設定

クラウド

仕様

Q &amp; A

## 再生ツールバー



## 再生メニュー



## マルチ時間

選択した CH を時間帯別に 4 分割で表示します。

## マルチ日

選択した CH 同時時間帯を日別に 4 分割で表示します。

## イベント再生

シークバー表示を選択イベントのみに切り替えます。

## バックアップ

バックアップ操作画面を表示します。  
操作方法 > 46 ページへ

## ズーム

選択チャンネルをズームモードに切り替えます。  
操作方法 > 26 ページへ

## POS 検索

使用しません。

## カレンダー検索

カレンダー検索画面を表示します。  
操作方法 > 41 ページへ

## バックアップの種類と方法

本機で記録したデータや設定情報などは市販の「USB メモリ」にコピーして保存することができます。設定画面は「メニュー > バックアップ」の項目から選択することができます。

メニュー画面の操作方法は > 「メニュー画面の操作 (P.25)」をご参照ください。



メニュー画面の「バックアップ」からバックアップする内容を選択(クリック)します。

### バックアップの種類

#### バックアップ

本機に記録されている録画データを部分的に USB メモリにコピーします。

操作方法は 46 ページの「バックアップ」をご参照ください。

#### スナップショット

静止画を USB メモリに保存します。

操作方法は 47 ページの「スナップショット」をご参照ください。

#### ログ保存

本機に記録されたログデータを USB メモリにコピーします。

操作方法は 46 ページの「バックアップ」をご参照ください。

#### 設定データ保存

本機の設定情報を USB メモリに保存します。

操作方法は 49 ページの「設定データ保存」をご参照ください。

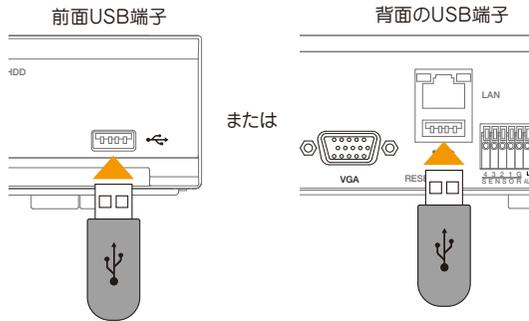
#### ワンポイントアドバイス!

一度にたくさんのデータを保存する場合、保存するデータ量が増えますので「USB メモリ」の空き容量にご注意ください。データ量が多い場合、バックアップに時間がかかります。

# バックアップ

記録されている録画データを「USB メモリ」にコピーして保存します。

バックアップは以下の手順で行います。

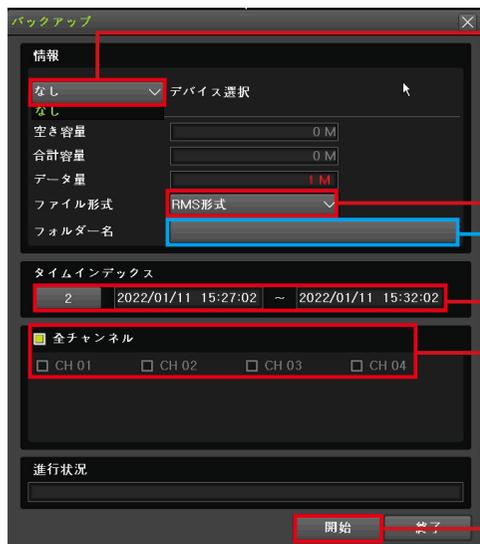


1. お手持ちの「USB メモリ」を本機の USB ポートに接続します。



2. メニュー画面を開き「バックアップ > バックアップ」を選択 (クリック) します。

メニュー画面の操作方法は > 「メニュー画面の操作 (P.25)」 をご参照ください。



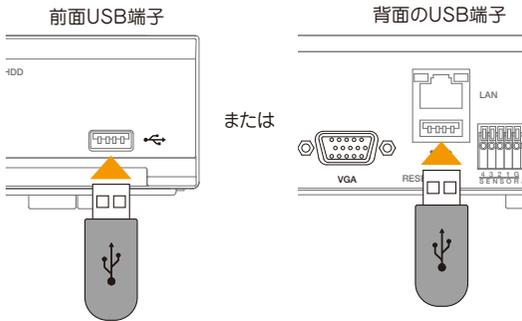
3. 保存するデバイス (USB メモリ) を選択します。  
※デバイスが表示されない場合 59 ページの「ストレージ」の「新規 (タブ)」から「バックアップフォーマット」を選択し初期化を行ってください。
4. ファイル形式を選択します。(推奨: AVI 形式)  
※フォルダ名は自動生成されますが任意のフォルダ名にする事もできます。
5. バックアップを行う期間を設定します。  
(ダブルクリック) すると値が変更できます。
6. バックアップするカメラチャンネルを選択します。
7. 「開始」を選択するとバックアップを実行します。

## ワンポイントアドバイス!

バックアップ画面はメニュー画面以外に「再生画面の操作 (P.43)」「カレンダー検索 (P.41)」「ログ保存 (P.48)」の画面からも呼び出す事ができます。

# スナップショット

ライブ画面または再生画面のスナップショット（静止画）を保存することができます。  
スナップショット は以下の手順で行います。



1. お手持ちの「USB メモリ」を本機の USB ポートに接続します。

2. スナップショットを行いたい画面（1 画面または 4 分割）を表示させます。

3. メニュー画面を開き「バックアップ > スナップショット」を選択（クリック）します。

メニュー画面の操作方法は > 「メニュー画面の操作 (P.25)」 をご参照ください。

4. 保存するデバイス (USB メモリ) を選択するとスナップショットの保存が行われます。

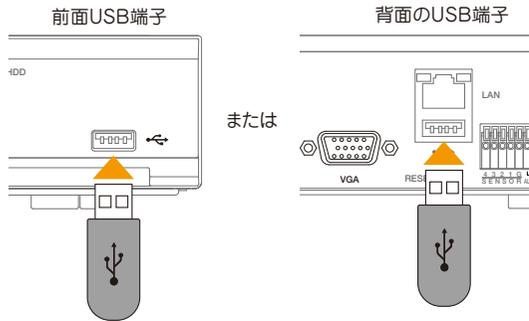
※デバイスが表示されない場合 59 ページの「ストレージ」の「新規 (タブ)」から「バックアップフォーマット」を選択し初期化を行ってください。

## ワンポイントアドバイス!

再生画面をスナップショットする場合は「再生メニュー (P.44)」の「バックアップ > スナップショット」を選択してください。スナップショットは表示された画面そのまま一枚の静止画 (JPG) として記録されます。

## ログ保存

本機で記録したデータや設定情報などは市販の「USB メモリ」にコピーして保存することができます。ログ保存は以下の手順で行います。



1. お手持ちの「USB メモリ」を本機の USB ポートに接続します。



2. メニュー画面を開き「バックアップ > ログ保存」を選択 (クリック) します。

メニュー画面の操作方法は > 「メニュー画面の操作 (P.25)」 をご参照ください。



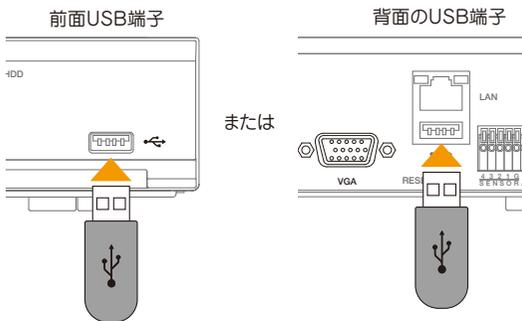
3. 保存するデバイス (USB メモリ) を選択します。  
※デバイスが表示されない場合 59 ページの「ストレージ」の「新規 (タブ)」から「バックアップフォーマット」を選択し初期化を行ってください。
- ※フォルダ名は自動生成されますが任意のフォルダ名にする事もできます。
4. 期間を設定します。(ダブルクリック)
5. ログが必要なイベントの種類を選択します。
6. 「開始」を選択すると確認画面が出ますので「はい」を選択するとログ保存が実行されます。完了すると完了画面が表示されますので「OK」をクリックしてください。

### ワンポイントアドバイス!

ログファイルは「.log」形式で保存されます。

## 設定データ保存

録画設定を初め本機に設定されている設定データを保存することができます。  
設定情報の保存は以下の手順で行います。



1. お手持ちの「USB メモリ」を本機の USB ポートに接続します。

2. スナップショットを行いたい画面 (1 画面または 4 分割) を表示させます。

3. メニュー画面を開き「バックアップ > 設定データ保存」を選択 (クリック) します。

メニュー画面の操作方法は > 「メニュー画面の操作 (P.25)」 をご参照ください。

4. 保存するデバイス (USB メモリ) を選択すると設定データの保存が行われます。

※デバイスが表示されない場合 59 ページの「ストレージ」の「新規 (タブ)」から「バックアップフォーマット」を選択し初期化を行ってください。

### ワンポイントアドバイス!

ログファイルは「.bin」形式で保存されます。保存した設定を復元する場合はメニュー画面の「システム (P.64)」の 3. アップグレード > 設定データ の項目から行う事ができます。

## 時刻同期

インターネット上の時刻サーバーに接続し、自動で時刻補正を行う機能です。  
設定画面は「メニュー > 設定 > 時間 > 時刻同期 (タブ)」の順に選択すると表示されます。

メニュー画面の操作方法は > 「メニュー画面の操作 (P.25)」をご参照ください。



1. 必要な設定を行なってください。  
クリックすると値が変更できる  
ようになります。

3. クリックすると設定を保存します。

### 設定項目詳細

#### 1. 時刻同期

時刻補正を行うかを選択します。  
「NTP」を選択した場合、時刻同期が行われるようになります。

#### 2. NTP

サーバータイプ (NTP: 推奨) を選択します。ユーザー  
設定の場合は同期させるサーバーアドレスを指定して  
ください。

#### 3. 修正

1日に時刻補正を行う回数を設定してください。

#### 👉 ワンポイントアドバイス!

時刻同期を行う場合は、あらかじめ本機が LAN ケーブルでインターネットに接続されている事が必要です。

# 日時

時刻同期に関する設定が行えます。

設定画面は「メニュー > 設定 > 時間 > 時刻同期 (タブ)」の順に選択すると表示されます。

メニュー画面の操作方法は > 「メニュー画面の操作 (P.25)」をご参照ください。

1. 必要な設定を行なってください。クリックすると値が変更できるようになります。

2. クリックすると設定を保存します。

## 設定項目詳細

### 1. 日時

現在時刻を設定します。変更したい項目をダブルクリックすると値を変更できます。

※時刻同期 (50 ページ) で NTP を設定している場合は変更できません。

### 2. 日付表示形式

画面表示される日付の表示形式を選択できます。

### ワンポイントアドバイス!

本機の内蔵時計は時刻補正機能のないカウント方式ですので時刻は徐々にずれていきます。定期的に確認して設定していただくことをお勧めします。また「時刻同期 (P.50)」を行設定することで日時の自動補正ができるようになります。

# タイムゾーン

タイムゾーンの設定が行えます。

設定画面は「メニュー > 設定 > 時間 > タイムゾーン (タブ)」の順に選択すると表示されます。「時刻同期」を行わない場合は設定する必要ありません。

メニュー画面の操作方法は > 「メニュー画面の操作 (P.25)」をご参照ください。



1. 必要な設定を行なってください。  
クリックすると値が変更できるようになります。

2. クリックすると設定を保存します。

## 設定項目詳細

### 1. タイムゾーン

日本国内は「(GMT+9:00) Osaka,Sapporo,Tokyo」に設定してください。

### 2. サマータイム

使用しません

## 自動再起動

設定すると本機を定期的に再起動させることができます。

設定画面は「メニュー > 設定 > 時間 > 自動再起動 (タブ)」の順に選択すると表示されます。

メニュー画面の操作方法は > 「メニュー画面の操作 (P.25)」をご参照ください。



1. 必要な設定を行なってください。  
クリックすると値が変更できるようになります。

2. クリックすると設定を保存します。

### 設定項目詳細

#### 1. 自動再起動

オンにすると指定した時刻に本機を再起動させることができます。

#### 再起動時刻

再起動する時刻を選択できます。

#### 繰返し

再起動する曜日を設定できます。

#### ワンポイントアドバイス!

自動再起動は、すぐにメンテナンスに行かれない無人施設などへ設置する場合に設定しておくくと便利です。

## カメラ

接続されたカメラ映像に関する設定が行えます。

設定画面は「メニュー > 設定 > カメラ > カメラ (タブ)」の順に選択すると表示されます。

メニュー画面の操作方法は > 「メニュー画面の操作 (P.25)」をご参照ください。



1. 必要な設定を行なってください。  
ダブルクリックすると値が変更  
できるようになります。

2. クリックすると設定を保存します。

### 設定項目詳細

#### 接続

変更したい CH をダブルクリックするとカメラ接続の「オン / オフ」が切替わります。

オフにするとカメラ映像が表示されなくなり録画もされなくなります。

#### 名称

画面上に表示されるカメラ CH の名称を変更できます。  
ダブルクリックするとキーボードが表示され任意の文字を設定できます。(カタカナ / 英数)

#### PZ マスク

カメラの映像上に撮影や録画したくないものが映る場合、マスク (塗りつぶし) をかけて非表示にすることができます。ダブルクリックすると設定画面が表示されます。

#### 設定方法

1. マスクしたい部分をマウスでドラッグすると範囲が設定されます。(最大4エリア)
2. 右クリックで終了します。

#### タイプ

カメラの映像出力の種類を選択できます。基本は自動でお使いください。

#### 調整

明るさやコントラストなど映像品質を調整できます。ダブルクリックで設定ウィンドウが開きます。

# PTZ

RS-485 を利用した PTZ カメラまたは同軸通信 (UTP) に関する設定が行えます。  
設定画面は「メニュー > 設定 > カメラ > PTZ(タブ)」の順に選択すると表示されます。

メニュー画面の操作方法は > 「メニュー画面の操作 (P.25)」をご参照ください。



1. 必要な設定を行なってください。  
ダブルクリックすると値が変更  
できるようになります。

2. クリックすると設定を保存します。

## 設定項目詳細

### プロトコル

ダブルクリックするとプロトコルを選択できます。

### アドレス

アドレスが設定できます。

### カメラ ID

ダブルクリックするとカメラの ID を設定できます。

### 停止時間

ツアーの際の停止時間を設定できます。

### ボーレート

ボーレートを選択できます。  
(2400/4800/9600/19200/38400)

### ツアー (巡回旋回)

ツアー旋回時の順序 (プリセット) を設定できます。

### ワンポイントアドバイス!

同軸通信 (UTP) 対応カメラを利用する場合はプロトコルを「COAX\_OSD」に設定してください。

# POS

この機能は利用できません。



# イベント

モーション検知やセンサー入力に関する設定が行えます。

設定画面は「メニュー > 設定 > カメラ > イベント (タブ)」の順に選択すると表示されます。

メニュー画面の操作方法は > 「メニュー画面の操作 (P.25)」をご参照ください。



1. 必要な設定を行なってください。  
ダブルクリックすると値が変更  
できるようになります。

2. クリックすると設定を保存します。

## 設定項目詳細

### モーションエリア

ダブルクリックするとモーション検知のエリアを選択・変更できます。

### 設定方法

- 変更したい部分をマウスでクリックまたはドラッグすると設定されます。  
白枠 : モーション有効 (検知)  
白枠なし : モーション無効 (非検知)
- 右クリックで終了します。

### モーション感度

モーション検知の感度を設定できます。  
(最低 / 低 / 中 / 高 / 最高)

### 音声感度

音声検知の感度を設定できます。  
(最低 / 低 / 中 / 高 / 最高)

※音声接続をしていない場合は機能しません。

### センサータイプ

センサー入力時の接点方式を設定できます。  
(NO/NC)

# リレー

アラーム出力に関する設定が行えます。

設定画面は「メニュー > 設定 > カメラ > リレー (タブ)」の順に選択すると表示されます。

メニュー画面の操作方法は > 「メニュー画面の操作 (P.25)」 をご参照ください。



1. ダブルクリックすると値が変更されます。

2. クリックすると設定を保存します。

## 設定項目詳細

### タイプ

アラーム出力時の接点方式を設定できます。

(NO/NC)

.....

# ストレージ

内蔵ハードディスクやUSB デバイスなどストレージに関する設定が行えます。  
設定画面は「メニュー > 設定 > ストレージ」の順に選択すると表示されます。

メニュー画面の操作方法は > 「メニュー画面の操作 (P.25)」 をご参照ください。



1. 必要な設定を行なってください。  
クリックまたはダブルクリック  
すると値が変更できます。

2. クリックすると設定を保存します。

## 設定項目詳細

### 1. 画像保存制限

上書き録画を待たずに保存する日数を設定できます。  
(1~99 日間)

詳細は「上書き録画 (P.38)」 をご参照ください。

### 2. 上書き録画

「オン」に設定すると内蔵ハードディスクが一杯になった場合に古いデータを削除しながら新しい記録を残します。

詳細は「上書き録画 (P.38)」 をご参照ください。

### 録画 (タブ)

録画タブをクリックすると現在使用中のハードディスクの情報が表示されます。

ハードディスクの情報部分をダブルクリックすると「初期化」または「S.M.A.R.T.」情報の表示が行えます。

### バックアップ (タブ)

バックアップ用の USB メモリが接続されている場合、  
デバイス情報が表示されます。

情報部分をダブルクリックすると初期化が行えます。

### 新規 (タブ)

初期化されていないストレージが接続されている場合  
ここに表示されます。

表示されているストレージの情報部分をダブルクリックすると用途に応じた「初期化」または「S.M.A.R.T.」情報の表示が行えます。

# イーサネット

LAN(ローカルエリアネットワーク)に関する設定が行えます。

設定画面は「メニュー > 設定 > ネットワーク > Ethernet(タブ)」の順に選択すると表示されます。

メニュー画面の操作方法は > 「メニュー画面の操作 (P.25)」 をご参照ください。



1. 必要な設定を行ってください。  
クリックすると値が変更できる  
ようになります。

2. クリックすると設定を保存します。

## 設定項目詳細

### DHCP

にチェックをつけると DHCP 設定が ON になりルーターより自動で IP アドレスが取得されます。チェックを外すと手動で IP の設定 (1.IP アドレス 2. サブネットマスク 3. デフォルトゲートウェイ) が行えます。

### DNS

DHCP がオンの状態で  にチェックをつけると自動で DNS の取得が行われます。チェックを外すと手動で DNS の設定 (1.DNS1 2.DNS2) の設定が行えます。

### ポート

#### 1. クライアントポート

クラウドアクセス時に使用するポート番号に任意で指定できます。クライアントポートと同じ番号を設定しないでください。※通常は初期値のままご利用ください。

#### 2.Web サーバーポート

クラウドアクセス時に使用するポート番号に任意で指定できます。クライアントポートと同じ番号を設定しないでください。※通常は初期値のままご利用ください。

#### HTTPS 有効

にチェックをつけるとクラウドアクセス時の https 接続が有効になります。

#### 3.UPnP(自動ポート)

「オン」に設定すると「クライアントポート」「Web サーバーポート」のポート解放設定を UPnP で実行しルーターへ設定を行います。

### ワンポイントアドバイス!

「DHCP」「DNS」「UPnP」を自動で設定する場合は「保存」をクリックした後に設定が反映されます。

# メール

本機でイベント（モーション検知、センサー入力、音声検知など）が発生した場合、設定した E メールアドレスへメールを送信することができます。

設定画面は「メニュー > 設定 > ネットワーク > メール（タブ）」の順に選択すると表示されます。

メニュー画面の操作方法は > 「メニュー画面の操作 (P.25)」をご参照ください。



1. 必要な設定を行なってください。クリックすると値が変更できます。

2. クリックすると設定を保存します。

## 設定項目詳細

### 1. メール送信

メール送信のオンオフを設定します。

オンに設定するとメール送信に関する設定が行える用意になります。

### 2. SMTP サーバー

送信する SMTP サーバーを設定します。

※お使いになるメールサーバーの設定方法に従って入力してください。

### SMTP ポート

送信ポートを設定してください。

SMTP サーバー「ユーザー設定」以外の場合は自動で設定されます。

### ワンポイントアドバイス!

メール送信を実行するには本項の設定の他に「メニュー > 録画（カテゴリ） > アラーム（タブ）」の各カメラ CH のメール設定を「オン」にする必要があります。

### 送信者メールアドレス

送信者のメールアドレスを設定してください。

### パスワード

メールアドレスのパスワードを入力します。

### メールアドレス1/ 2/ 3/ 4

受信させたいメールアドレスを入力してください。

### 異常時のみ送信するメールアドレス

受信させたいメールアドレスを入力してください。

### 3. 送信間隔

連続してイベント発生した場合に送信する間隔を指定します。（5 秒 / 1 分 / 3 分 / 5 分 / 10 分）

## 帯域

クラウド接続した際の映像品質に関する設定が行えます。

設定画面は「メニュー > 設定 > ネットワーク > 帯域 (タブ)」の順に選択すると表示されます。

メニュー画面の操作方法は > 「メニュー画面の操作 (P.25)」 をご参照ください。



1. 必要な設定を行なってください。  
クリックすると値が変更できるようになります。

2. クリックすると設定を保存します。

### 設定項目詳細

#### 1. 送信コーデック

「H.264」または「H.265」が選択可能です。

#### 4. 高機能再生時解像度

高機能再生時の解像度を設定します。

#### 2. ビデオ品質

画質を3段階で設定できます (低 / 中 / 高)

#### 5. Live Audio Transmission

音声チャンネルを設定します。

#### 3. ライブ解像度

ライブ映像の解像度を設定できます。

#### 6. 帯域制限

通信時の最大帯域を設定します。

# RTSP

この機能は利用できません。



はじめに

設置

基本操作

録画

再生

バックアップ

設定

クラウド

仕様

Q&amp;A

# システム

システムに関する設定が行えます。

設定画面は「メニュー > 設定 > システム」の順に選択すると表示されます。

メニュー画面の操作方法は > 「メニュー画面の操作 (P.25)」をご参照ください。



1. 必要な設定を行なってください。  
クリックすると値が変更できる  
ようになります。

2. クリックすると設定を保存します。

## 設定項目詳細

### 1. リモコン使用

使用しません。

### 2. ユーザー設定

ユーザーアカウントの変更 / 追加 / 削除が行えます。

### 3. アップグレード

ファームウェアのアップデート、設定情報を復元する際に使用します。対象となるファイルが USB メモリに保存されている状態でそれぞれの項目をクリックすると実行できます。

### 4. 工場出荷設定

本機の設定を工場出荷時の状態に戻すことができます。「リセット」をクリックすると確認画面が表示されますので「はい」を選択してください。

### 5. アラーム動作

アラーム発生時の動作に関する設定が行えます。

#### アラーム動作

アラーム発生時に実行する動作を選択できます。  
(複数選択可)

#### アラームリスト

アラームを発生となる条件を指定します。  
(複数選択可)

### 6. アラーム保持時間

アラームを発生した場合の保持時間を設定できます。  
(ラッチ \*、5~60 秒)  
\* アラーム解除指定するまで保持

### 7. 自動ログアウト

何も操作しなかった場合に自動ログアウトするまでの時間を設定できます。(1~60 分)

## 8. 言語

表示言語を変更できます。

---

## 9. ビデオロス検知時間

映像が途切れた際にビデオロスと認定するまでの時間を設定できます。(1~5 秒)

---

## 10. システムコーデック

本機の録画コーデックを選択できます。  
(推奨 : H.265)

---

## 11. 再生時 2 ユーザ認証

映像再生の際に 2 ユーザー認証しないと再生をできないようにします。

※あらかじめ「ユーザー設定」2 つ以上のユーザーアカウントが作成されている必要があります。

---

## 12. ログアウト時映像非表示

ログアウト状態の時にライブ映像を非表示にします。

はじめに

設置

基本操作

録画

再生

バックアップ

設定

クラウド

仕様

Q &amp; A

## DVR 情報

本機の情報を見ることができます。(設定はできません)  
 「メニュー > その他 > DVR 情報」を選択すると表示されます。



## ネットワークステータス

本機のネットワークステータスを見ることができます。(設定はできません)  
 「メニュー > その他 > ネットワークステータス」を選択すると表示されます。



## QR コード

本機のネットワーク情報が書き込まれた QR コードを表示します。(使用しません)  
 「メニュー > その他 > QR コード」を選択すると表示されます。



# ログビューアー

本機に記録されたログを表示します。表示されたログを USB メモリに保存したり、録画に関連するログの場合、その場から再生を行うことができます。

「メニュー > その他 > ログビューアー」を選択すると表示されます。

メニュー画面の操作方法は > 「メニュー画面の操作 (P.25)」 をご参照ください。



ログを表示したい「年」「月」を選択し日付をダブルクリックすると画面右側にログが表示されます。ログデータが存在する日は日付欄の左上に「▼」マークが表示されます。

## 設定項目詳細

### ログ削除

全てのログを削除します。

削除すると復元できませんのでご注意ください。

### ログ保存

ログを USB メモリに保存します。

詳細は「ログ保存 (P.48)」をご参照ください。

### 再生

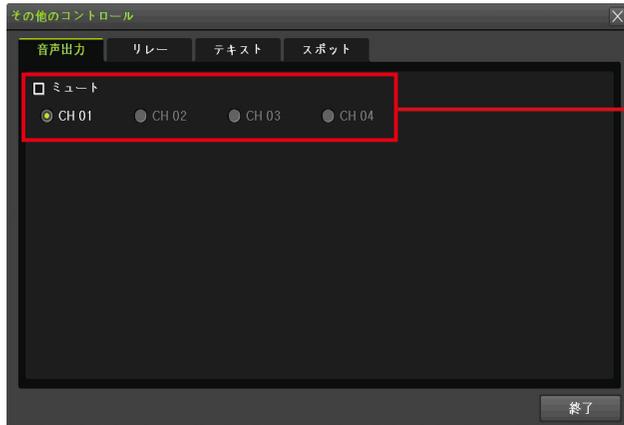
表示されたログを選択した状態でクリックするとその時間の映像を再生します。

## 音声出力

音声出力端子 (RCA) から出力する音声 CH の設定が行えます。マイク機能の有るカメラか、マイクの接続が必要になります。

「メニュー > その他 > その他のコントロール > 音声出力 (タブ)」を選択すると表示されます。

メニュー画面の操作方法は > 「メニュー画面の操作 (P.25)」をご参照ください。



クリックして値が変更できます。

### 設定項目詳細

#### ミュート

音声出力端子から音声を出力しません。

#### CH1/CH2/CH3/CH4

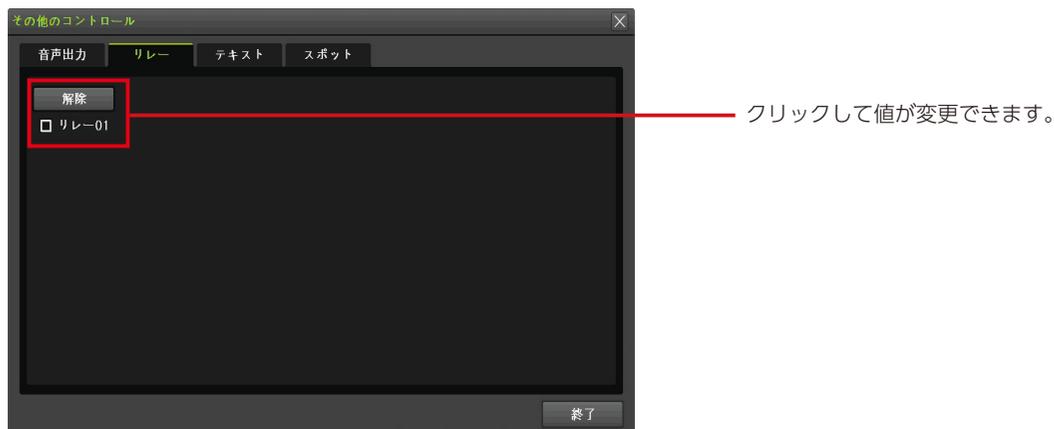
「○チェック」をつけた CH の音声が出力されます。

# アラームテスト

アラーム出力のテストが行えます。

「メニュー > その他 > その他のコントロール > リレー (タブ)」を選択すると表示されます。

メニュー画面の操作方法は > 「メニュー画面の操作 (P.25)」をご参照ください。



## 設定項目詳細

### 解除

アラーム出力を解除します。

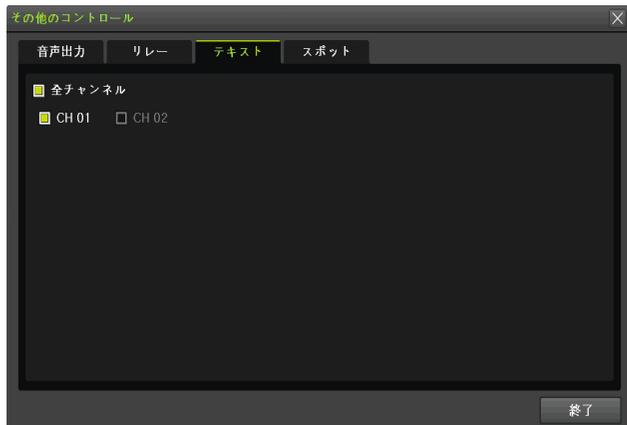
.....

### リレー 01

「チェック」をつけるとアラーム出力が ON になります。

# テキスト

この機能は利用できません。

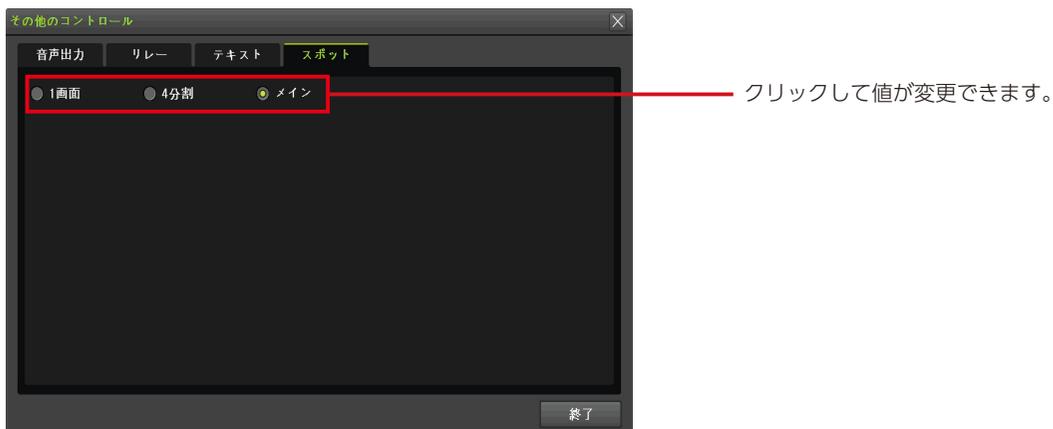


## スポット出力

CVBS 出力端子から出力する映像の設定が行えます。

「メニュー > その他 > その他のコントロール > スポット (タブ)」を選択すると表示されます。

メニュー画面の操作方法は > 「メニュー画面の操作 (P.25)」をご参照ください。



### 設定項目詳細

#### 1画面

任意の1画面またはシーケンス(巡回)で表示します。

.....

#### 4分割

常時4分割状態で表示します。

.....

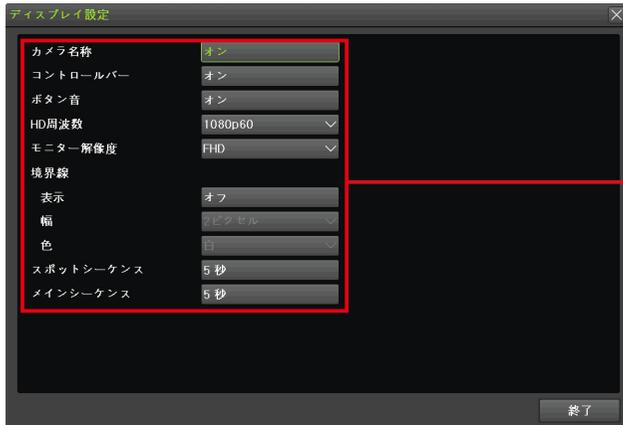
#### メイン

[HDMI] [VGA] と同じ内容を表示させます。

# ディスプレイ設定

ライブ画面のディスプレイの設定が行えます。  
 「メニュー > その他 > ディスプレイ設定」を選択すると表示されます。

メニュー画面の操作方法は > 「メニュー画面の操作 (P.25)」をご参照ください。



クリックすると値が変更できるようになります。

## 設定項目詳細

### カメラ名称

画面上のカメラ名称の表示の有無を設定できます。

### コントロールバー

画面上のコントロールバー表示の有無を設定できます。

### ボタン音

ボタン音の「オン/オフ」を設定できます。

### HD 周波数

映像の垂直周波数 (Hz) を設定できます。  
 (1080p60 / 1080p50)

### モニター解像度

モニター出力の解像度を変更できます。  
 解像度を選択するとすぐに出力設定が変更されます。  
 モニターが対応していない解像度を選択した場合、画面上に表示がでなくなりますが何も操作しなければ (15 秒) 自動で元の解像度に戻ります。

### 境界線

4 分割表示の境界線表示の有無、幅、色を選択できます。

### スクリーンセーバー

設定時間以上操作をしなかった場合に画面を非表示にする機能です。

### スポットシーケンス

スポットシーケンスの時間を設定できます。

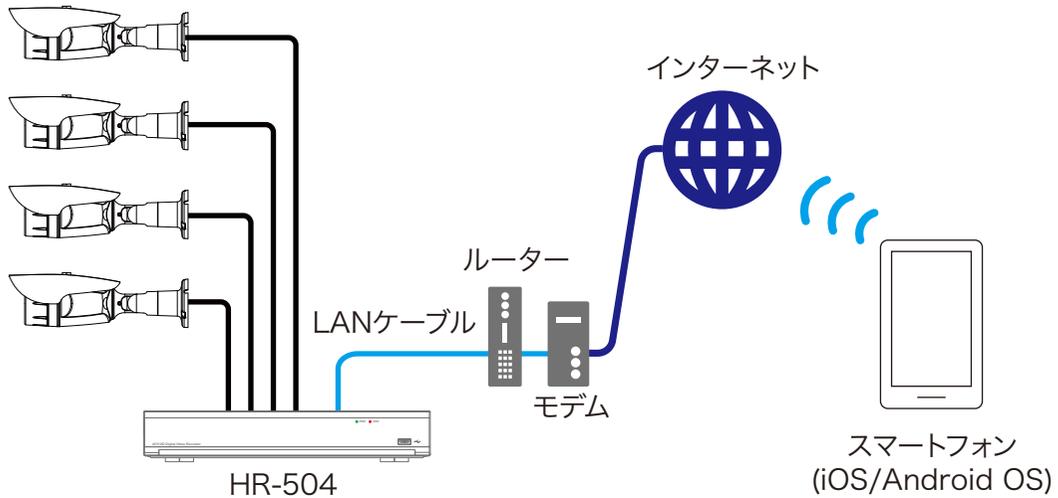
### メインシーケンス

メインシーケンスの時間を設定できます。

## クラウド接続について

本機にはインターネットに接続することでスマートフォンから映像の確認や再生などができるようになる「CLOUD(クラウド)」機能があります。インターネットへ接続した後、スマートフォンへ専用アプリインストールしてアクセスを行います。

### 接続イメージ



はじめに

設置

基本操作

録画

再生

バックアップ

設定

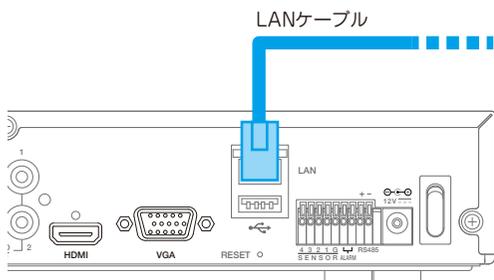
クラウド

仕様

Q&amp;A

## クラウド接続方法

インターネット接続を行うには以下の手順で設定を行います。



1. 本機の LAN 端子に LAN ケーブルを接続しインターネットへ接続します。



2. メニュー > CLOUD を選択し「MAC アドレスで会員登録」の「Sign-up & Register」をクリックします。



3. 自動でユーザー ID が設定されますので パスワード欄をクリックし任意のパスワードを設定し「登録」をクリックします。  
正しく登録できれば「登録可能」と表示されたウィンドウが表示されます。

※パスワードは英字、数字、記号を組み合わせて 8 文字以上である必要があります。

> 次ページへ



4. 「Device to Register」の「登録」をクリックして、先ほど登録したユーザー ID とパスワードを入力して「登録」をクリックします。「登録可能」と表示されたら設定は完了です。



5. お使いのスマートフォンにアプリのインストールを行います。「アプリインストール」の項目からお使いのスマートフォンの OS に合わせて「Android」「iOS」のいずれかをクリックします。



6. QR コードが表示されますのでスマートフォンのカメラで読み取り、リンク先へアクセスします。

> 次ページへ



iOS

Android

7. 表示されたアプリ「SCCTV-Viewer」をインストールしてください。インストール後はアプリを起動し手順の4で設定したユーザーIDとパスワードを入力すると映像が見れるようになります。

スマートフォンアプリの設定・操作方法は「アプリ操作 (P.77)」をご参照ください。

**ワンポイントアドバイス!**

お使いのネットワーク環境によっては本機のネットワーク設定を初期値から変更する必要があります。ネットワーク設定を変更する場合は、60ページの「イーサネット」の項を参照の上、設定を行ってください。IPアドレス等の詳細につきましては、設置場所のネットワーク管理者の方にご確認ください。

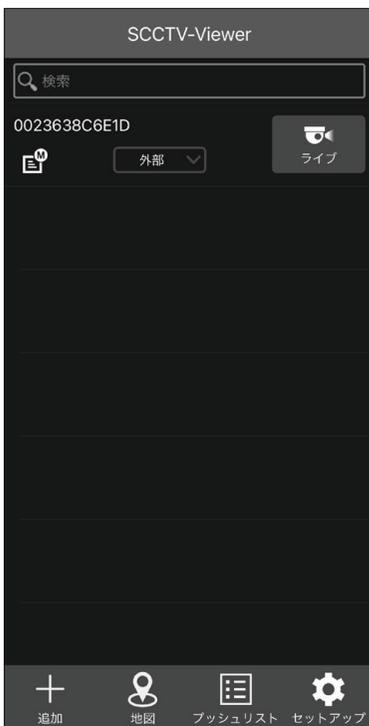
# アプリ操作

スマートフォンアプリではライブ映像の他に録画映像の再生などが行えます。

## ログイン方法



1. インストールしたアプリ「SCCTV-Viewer」を起動し、ログイン ID とパスワードを入力し「ログイン」をタップします。



2. ログインが完了すると左のような画面になります。「ライブ」をタップするとカメラ映像を表示します。

はじめに

設置

基本操作

録画

再生

バックアップ

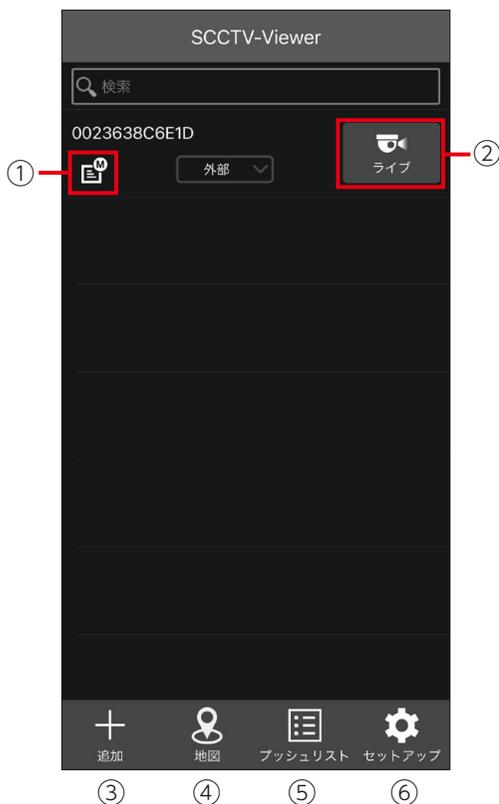
設定

クラウド

仕様

Q&amp;A

## ログイン画面



## ①メニュー

メニュー画面を表示します。  
詳細は 80 ページをご参照ください。

## ②ライブ画面

ライブ画面を表示します。  
詳細は 81 ページをご参照ください。

## ③追加

複数の DVR を使用している場合、新しい DVR を設定  
できます。

## ④地図

DVR が設置されている位置情報を地図上に表示しま  
す。事前に「ログイン画面 > メニュー (P.80)」よ  
り「機器位置設定」を行う必要があります。

## ⑤プッシュリスト

プッシュ通知を受けた一覧を表示します。  
表示されたプッシュリストを選択し「プレイバック」  
をタップするとイベント発生時の録画映像を再生しま  
す。「ライブ」をタップすると現在の映像を表示します。  
プッシュ通知の設定はアプリ側の設定「ログイン画面  
> セットアップ (P.79)」と本機側の設定「Push 通  
知 (P.34)」の両方を設定してください。

## ⑥セットアップ

各操作の設定が行えます。  
詳細は 79 ページをご参照ください。

## ログイン画面 &gt; セットアップ

設定	
SCCTV-Viewer	v1.0.8
プッシュ通知を使用	<input type="checkbox"/>
強制アラーム使用 機器ボリューム設定に関係なく最大ボリューム ムでアラーム音を出します。	<input type="checkbox"/>
邪魔禁止時間	>
サブユーザーID管理	>
情報修正	>
管理者情報	>
画面表示設定	
カメラ名	<input checked="" type="checkbox"/>
状態アイコン	<input checked="" type="checkbox"/>
時間表示	<input checked="" type="checkbox"/>
解像度 & 帯域幅表示	<input type="checkbox"/>
自動接続製品	設定しない
ログアウト (638C6E1D)	

## SCCTV-Viewer

アプリのバージョン情報を表示しています。

## プッシュ通知を使用

オンにするとプッシュ通知を受け取ることができます。※ Android のみ「強制アラーム使用」と「邪魔禁止時間」の詳細設定が行えます。

## サブユーザー ID 管理

サブユーザー ID を設定してユーザーアカウントを複数  
作ることができます。

## 情報修正

パスワードの変更や E メールなどの登録情報を変更  
することができます。

## 管理者情報

使用しません。

## 画面表示設定

オンした項目はライブと再生の画面上に表示されま  
す。

## 自動接続製品

設定するとアプリを起動時の登録機器へ自動ログイン  
します。

## ログアウト

ログイン中の機器からログアウトします。

はじめに

設置

基本操作

録画

再生

バックアップ

設定

クラウド

仕様

Q &amp; A

## ログイン画面 &gt; メニュー

**[遠隔 A/S] 要請**

使用しません。

**[遠隔 A/S] 終了**

使用しません。

**機器名変更**

DVR の表示名称を変更します。

**機器接続情報**

DVR が使用している IP アドレスやウェブポート情報を表示します。

**機器モニターミラーリング**

DVR の操作画面と同じ画面を表示して操作をすることができます。

**機器位置設定**

DVR 設置している場所の位置情報を登録することができます。

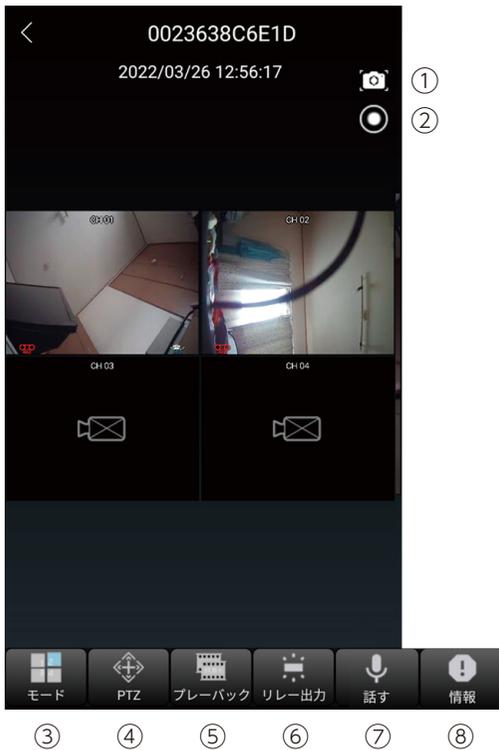
**ライブ映像共有**

他のスマートフォンに共有リンクを送り DVR のライブ映像を共有することができます。

ライブ映像を見るには共有先のスマートフォンへも「SCCTV-Viewer」をインストールしている必要があります。

共有された映像ではライブ画面のみ操作が可能で、録画映像を再生することはできません。

## ライブ画面



## ①スクリーンショット

現在画面表示されている画面のスクリーンショットを保存します。

## ②スクリーン録画 ※ Android のみ

現在表示されている画面をスマートフォンへ録画します。

## ③モード

画面の分割表示を切り替えます。

## ④ PTZ

PTZ 操作が行えます。

※ PTZ 機能カメラの場合のみ

## ⑤プレーバック

再生画面に切り替えます。

詳細は 82 ページをご参照ください。

## ⑥リレー出力

DVR のリレー出力を手動で行うことができます。

## ⑦話す

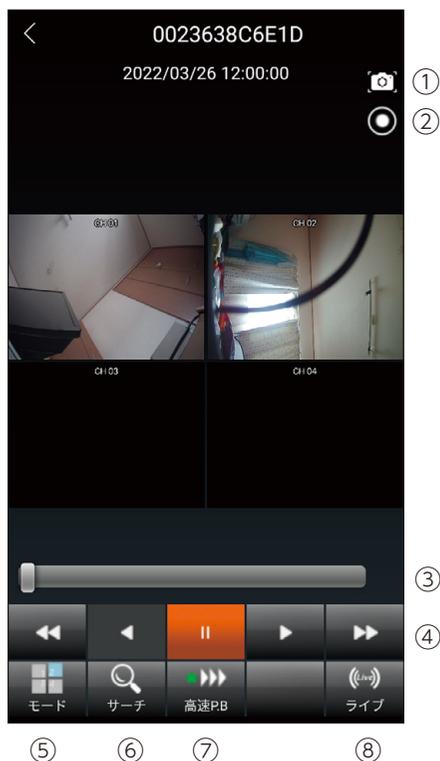
スマートフォンへ話しかけて DVR へ音声を送信することができます。送信された音声は DVR が接続されている機器のスピーカーから出ます。

※カメラから音を出すことはできません。

## ⑧情報

バージョン情報などを表示します。

## ライブ画面 &gt; プレーバック



## ①スクリーンショット

現在画面表示されている画面のスクリーンショットを保存します。

## ②スクリーン録画 ※ Android のみ

現在表示されている画面をスマートフォンへ録画します。

## ③シークバー

1時間ごとの再生位置を表示しています。タップしたままスライドすると再生位置を変更できます。

## ④再生操作

早戻し / 逆再生 / 一時停止 / 再生 / 早送り

## ⑤モード

画面の分割表示を切り替えます。

## ⑥サーチ

再生したい日付と時間を指定することができます。

※カレンダー画面が表示されます。

## ⑦高速 P.B

通常の約 2 倍の速度で再生します。

## ⑧ライブ

ライブ画面に戻ります。

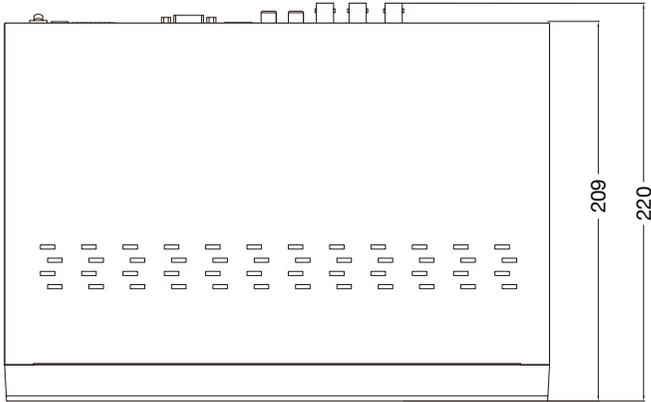


## 製品仕様

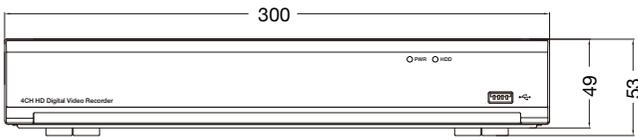
映像	入力	4CH (BNC-J)
	入力解像度	5MP/ 4MP/ 3MP / 1080/ 960H
	出力	HDMI x 1 / VGA x 1 / CVBS x 1
	出力解像度	HDMI:3840x2160/2560x1440/1920x1080/1280x1024/1024x768 VGA:1920x1080/1280x1024/1024x768 CVBS:720x480
音声	入力	4CH (RCA-J)
	出力	HDMI x 1 / RCA x 1
録画	圧縮方式	H.265 / H.264
	解像度	5MP/4MP/3MP/1080P/720P/960H/D1/2CIF/CIF ※カメラ解像度以上の設定は不可
	画質設定	5段階
	フレームレート	1~3CH : 1~15fps / 4CH : 1~10fps
	録画方法	連続 / スケジュール / イベント ( モーション / 音声検知 / アラーム / センサー )
	スケジュール設定	1週間分を1時間単位で設定可能
	プリアラーム録画	可能
	上書き録画	ON/OFF 設定可能
再生	搭載ハードディスク	2TB
	検索方法	カレンダー検索 / 日時指定
	操作	再生 / 早送り / 早戻し / 一時停止 / ズーム
モーショ検知	早送り / 早戻し速度	6段階 (x2, x4, x8, x16, x32, x300)
	検出エリア	各チャンネル 14 x 15 マスで設定可能
イベント	感度設定	5段階
	トリガー	モーション / センサー / 音声検知
設定	動作	ブザー / PTZ プリセット / メール / アラーム出力 / スポット / プッシュ通知
	時間	プリアラーム : 5 秒 ポストアラーム : 5 秒 ~ 5 分
	センサー入力	4CH (NO または NC)
	アラーム出力	1CH (NO または NC)
バックアップ	種類	動画 (AVI) / 静止画 (JPG) / ログ / 設定
	ストレージ	USB メモリ 最大 32GB
クラウド接続	対応 OS	iOS / Android
	スマホアプリ	SCCTV-Viewer
インターフェース	メニュー表示言語	日本語 他 22ヶ国語を搭載
	USB	USB2.0 x2
	LAN	RJ45x1 (10/100BASE)
	端子台	センサー入力 x4 / アラーム出力 x1 / RS-485x1
電源	同軸通信	可能 (OSD/PTZ)
消費電力	付属 AC アダプター (DC12V5A)	
外形寸法	60W(最大)	
質量	W300 x H49 x D209 mm (突起部を除く)	
動作温度範囲	約 1540g (HDD を含む)	
		+5℃ ~ +40℃

# 外形寸法図

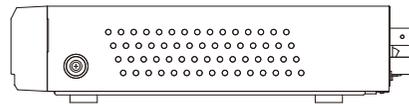
天面



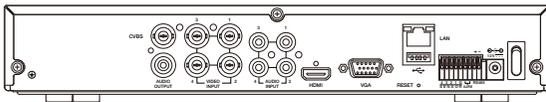
正面



側面



背面



単位：mm

はじめに

設置

基本操作

録画

再生

バックアップ

設定

クラウド

仕様

Q&A

## トラブルシューティング

症状	確認事項 / 対策	参考ページ
電源が入らない	本機の電源は入っていますか？	13、15
	電源ランプが点灯しているか確認してください。	20
	電源スイッチがオンになっているか確認してください。	15
モニターへ本機の映像が表示されない	モニターとの配線が正しいか確認してください。	12
	映像出力解像度がお使いのモニターに対応しているか確認してください。	12、72
カメラの映像が表示されない	カメラと本機の配線が正しいか確認してください	11
	カメラの電源が入っているか確認してください	-
カメラの映像が出たり消えたりする	本機の映像入力端子とカメラケーブル、カメラ本体とカメラケーブルに接触不良がないか確認してください。	-
HDD ランプが赤点滅	正常に録画中であることを示しています。	20
マウスカーソルが表示されない	マウスを接続しなおしてください。表示されない場合は差し込む USB ポートを変更してみてください。	-
録画されていない	録画スケジュールが正しく設定されているか確認の上、再度設定を行なってください。	35
	通常記録レートがオフになっていないか確認してください。	30

症状	確認事項 / 対策	参考ページ
音が出ない	モニターとの配線が正しいか確認してください。VGA 接続の場合、別途音声配線が必要です。	P12
	音声マイク（カメラ）と本機の配線が正しいか確認してください	11、12
音声が録音されない	イベント記録レートがオフであるか確認してください。	30
録画映像が汚い	解像度と画質を高く設定してください。	30
再生できない	本書の手順通りに再度行なってみてください。	40～
バックアップできない	本機でフォーマットを行い USB メモリが正しく認識しているかご確認の上、再度バックアップ操作を行なってみてください。	46
上書きされたデータを復活させたい	上書きされたデータを復元することはできません。	-
スマートフォンから映像が見れない	本書の手順通りに再度設定を行なってみてください。	73
「ディスクなし」「HDD エラー（CHK HDD など）」「ディスクエラー」と画面上に表示される	初期化操作（P.39）を行うことで解決することがあります。その際は録画フォーマットの設定まで行っていただく必要があります。それでも解決しない場合は HDD 故障の可能性ががあります。当社サポートセンターまでお問い合わせください。	-

